蓮田市市民意識調査 クロス集計速報

平成 28 年 11 月 蓮 田 市

目 次

調査の目的等	
調査の目的	2
調査の方法	2
この報告書の見方	2
調査概要	
住みごこちについて	5
暮らしをとりまく身近な環境について	5
蓮田市のイメージやまちの魅力について	5
これからのまちづくりについて	6
市政への市民参加や関わり方について	6
防災対策について	7
市の広報(シティセールス)について	8
調査結果	
住みごこちについてうかがいます。	
暮らしをとりまく身近な環境についてうかがいます。	20
蓮田市のイメージやまちの魅力についてうかがいます。	52
これからのまちづくりについてうかがいます。	60
市政への市民参加や関わり方についてうかがいます。	72
防災対策についてうかがいます。	97
市の広報(シティセールス)についてうかがいます。	115
調査を統計的に整理するため、あなたのことについてうかが	います。 121

調査の目的等

調査の目的

蓮田市では現在、平成30年度から10年間のまちづくりの指針となる「蓮田市第5次総合振興計画」の策定を進めています。本調査は、計画を策定する上での基礎資料として活用し、 市政に反映させていくために実施したものです。

調査の方法

〇 調査地域:蓮田市全域

○ 調査対象:市内にお住まいの 18 歳以上の方 4,000 人

一 抽出方法:住民基本台帳による無作為抽出

○ 調査期間:平成28年8月30日~9月12日

○ 調査方法:郵送配布·郵送回収

○ 配布·回収状況:

配布数	回収数	回収率	
4,000票	1459 票	36. 5%	

この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- ○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表現しています。
- ○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数(該当質問においては該当者数)を 100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第 2 位以下を四捨五入し、小数第 1 位までを表記します。このため、全ての割合の合計が 100%にならないことがあります。また、複数回答(2 つ以上選ぶ問)の設問では、全ての割合の合計が 100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は、回答者が皆無であることを表します。
- 一部のグラフでは5以下の数値を表示していません。
- 性別・年齢別集計の結果、項目の順位が全体集計と変わることがあります。
- グラフ及び文章中で、選択肢を一部省略しています。
- 満足度を問う設問では、「満足である」に+2 点、「まあ満足」に+1 点、「やや不満」に -1 点、「不満である」に-2 点、「わからない」に 0 点の得点を付け回答構成から加重平 均による評価点を算出しています。

《計算式》 —

「満足」×2+「まあ満足」×1+「やや不満」×-1+「不満」×-2+「わからない」×0 回答総数から無回答を除いた数

- 一部の設問で、経年変化をみるために、前回調査(平成 17 年)の数値を掲載しています
- 地区別では、29 の地域を6 つの地区に分けて集計しています。(詳しくは、124 頁を参照してください。)

調査概要

住みごこちについて

問1 住みよさ意識

約半数が数年前と比較して「変わらない」と感じている。

問2 定住意向

市民の約4割は「同じ場所にずっと住みたい」と思っている。

定住理由は「家や土地があるから」が7割超を占める。

転居理由は「市に将来性・発展性がないから」が約3割と比較的高いが、前回調査からは7ポイント程下がっている。

転居希望する地域は「蓮田市周辺の県内」が多い。

暮らしをとりまく身近な環境について

問3~問14 行政施策の満足度

行政施策全体で「地元商店街の整備」や「ショッピングセンターなど郊外型の店舗」など 産業振興分野で満足度が低くなっている。

「健康診断や健康相談などの保健サービス」、「駅周辺の市街地の整備」、「文化会館や公民館など文化施設の整備」などの施策で評価が高い。

特に「駅周辺の市街地の整備」は、要望としても高くなっている。

蓮田市のイメージやまちの魅力について

問 15 蓮田市のイメージ

「ゆったりとしたまち」のイメージを持つ市民が多い。

問 16 蓮田市のまちの魅力

「元荒川、黒浜沼、桜並木などの豊かな水と緑」・「災害の少ない暮らしやすい土地柄」・「都心に近く便利な交通アクセス」がまちの魅力だと感じている市民が多い。

これからのまちづくりについて

問 17 市の行動力を高めるのに重要なこと

約4割の市民が「市民がもっとまちづくりに関心を持ち、理解を深める」ことが重要だと 感じている。

問 18 将来像を表すキーワード

「安心・安全」・「自然・環境」が将来像にふさわしいキーワードとして多くの回答を集めた。

問 19 重点的に取り組むべき施策

重点取り組み施策は6割超が「保健・福祉・医療の充実」としている。

問 20 子育てしやすいまちへの効果的な取組

約半数が「多様な保育サービスの充実」と「学費や保育料などの助成」が効果があると回答している。

市政への市民参加や関わり方について

問 21 近所付き合いの程度

「顔をあわせたときに、あいさつをする」程度の近所付き合いをしている市民が多い。

問22 近所付き合いや地域活動の必要性

「必要だと思う」「どちらかといえば必要」合わせて 9 割近くが必要と考えている。 近所付き合いが希薄なほど、必要と考える割合が低くなっている。

問23 地域活動の参加度

6割以上の市民が地域活動への参加経験がある。

近所付き合いが親密な程、地域活動への参加割合が高い。

問 24 市政情報の入手の手段

8割以上が「広報はすだ」から市政情報を得ている。

問 25 意見・要望の伝達方法

市への意見や要望は「担当部署へ電話する」や「市役所の窓口に行く」などで伝える。

問 26 市政への参加意欲

市政への参加意欲を持っている市民は約6割いる。

問 27 市民生活に関わるサービスと負担のあり方

サービスの必要性については、「ごみの収集」や「救急活動」、「健康診断や予防接種」がな くてはならないとする回答が多い。

サービスの実行主体については、「ごみの収集」や「救急活動」、「健康診断や予防接種」など、なくてはならないものは行政主体で行い、「商店街の活性化支援」や「農業後継者の確保・育成」などは行政、住民・NPO・民間企業両方で行うとする回答が多い。

サービス費用の負担については、「救急活動」や「防災活動」などは、行政(税金)が負担し、「商店街の活性化支援」や「保育園の運営」などは行政(税金)、利用者の両方で負担するという回答が多い。

防災対策について

問 28 居住地域の安全性

居住地域が安全だと思っている市民は6割を超える。

問29 災害への備えに必要なこと

約 6 割が災害への備えには「食料・飲料水の備蓄」や「避難所施設の整備・充実」が必要 と答えた。

問30 避難場所の認知度

約7割の市民は避難場所の位置を知っている。

問31 災害に備え行っている準備

災害に備え「非常用の食料や飲料水の用意」や「避難場所の確認」を行っている。

問32 地域防災対策の担い先

約8割の市民が、地域防災対策は「行政」が担うべきと考えている。

問33 家族に手助けが必要な人がいる場合の避難

「近くの避難所へ避難する」と「自宅に支障が無ければ避難はしない」に回答が分かれた。

問34 手助けが必要な人への避難時の協力

手助けが必要な人へは「「大丈夫ですか」などの声かけ」や「避難の手助け」などの協力ができそうだと考えている市民が多い。

問 35 ペットの避難

ペットを自宅に残して避難するとの回答は少数。

市の広報(シティセールス)について

問36 市のPRのために充実させたらよい情報

広報はすだや市のホームページ、ツイッターなどで充実させたらよい情報は「高齢者支援 情報」が最も高くなっている。

問37 蓮田ブランドにふさわしい地域資源

「梨」などの特産品、「蓮田サービスエリア」などの交通の利便性、「自然災害が少ない」 などの自然・環境に関わる回答が多い。

問38 市のPRのために必要なイベント

市の PR のために必要なイベントは「蓮田サービスエリアを活用したイベント」が最多となった。

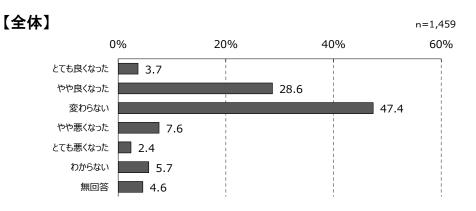
調査結果

住みごこちについてうかがいます。

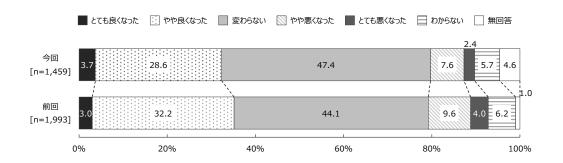
問1 蓮田市の生活環境は、数年前と比較して、どのようになったと感じますか。

「変わらない」が 47.4%で最も多く、次いで「やや良くなった」が 28.6%、「やや悪くなった」が 7.6%となっています。

生活環境の変化

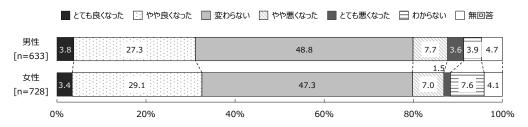


【前回比較】

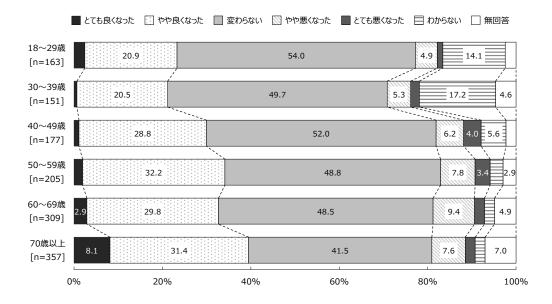


生活環境の変化

【性別】

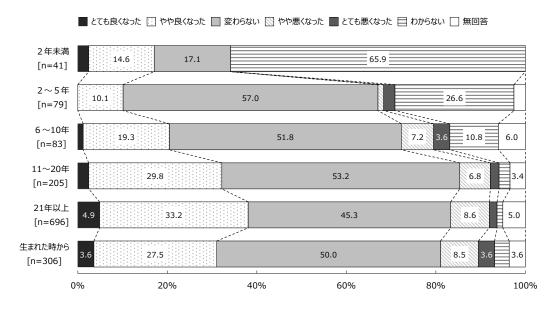


【年齢別】

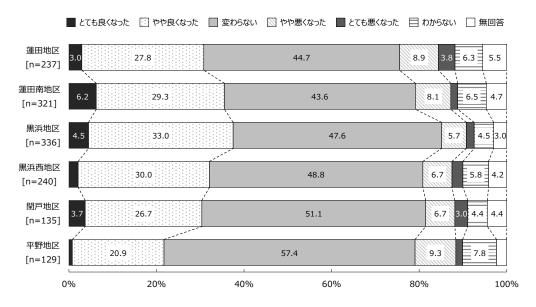


生活環境の変化

【居住年数別】



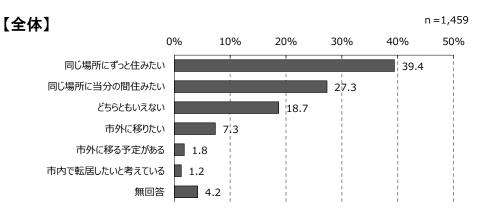
【地区別】



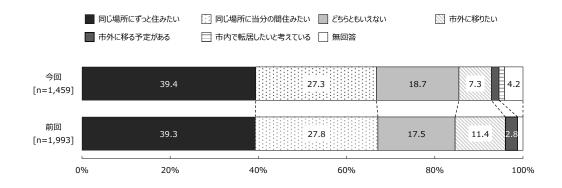
問2 あなたは、これからも蓮田市に住み続けたいと思いますか。

「同じ場所にずっと住みたい」が 39.4%で最も多く、次いで「同じ場所に当分の間住みたい」が 27.3%、「どちらともいえない」が 18.7%となっています。

定住の意向

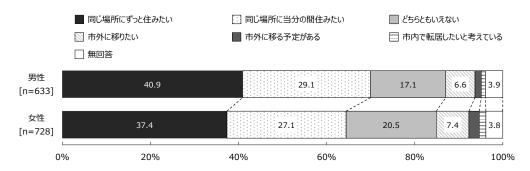


【前回比較】

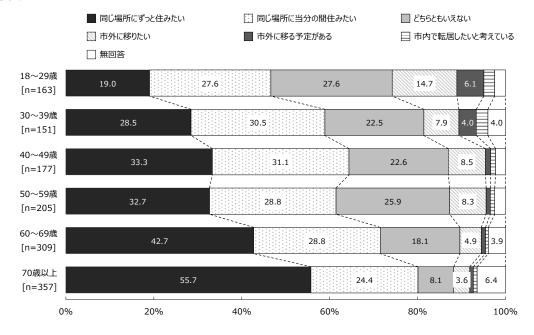


定住の意向

【性別】

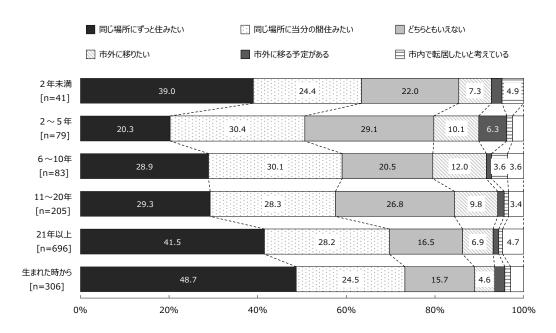


【年齢別】

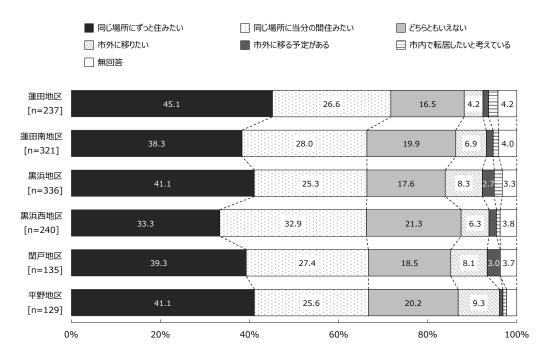


定住の意向

【居住年数別】



【地区別】



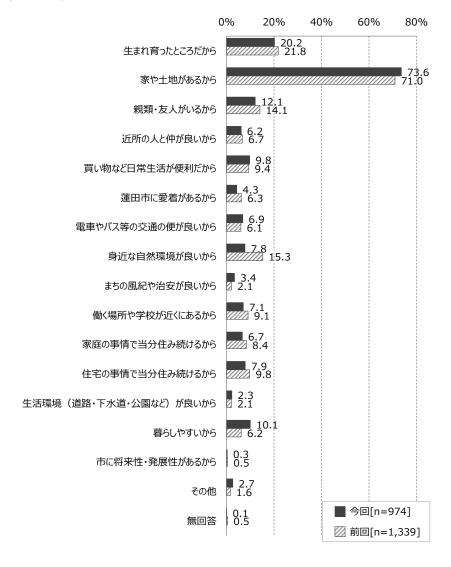
【問2で『1. 同じ場所にずっと住みたい』『2. 同じ場所に当分の間住みたい』とお答えの方にうかがいます。】

問2-1 住み続けたいと思う主な理由は何ですか。(複数回答)

「家や土地があるから」が 73.6%で最も多く、次いで「生まれ育ったところだから」が 20.2%、「親類・友人がいるから」が 12.1%となっています。

定住理由

【全体・前回比較】



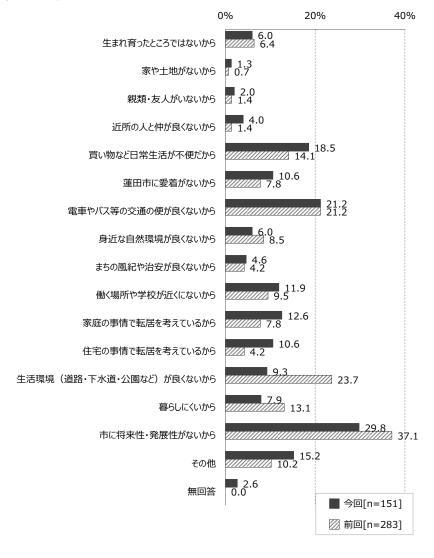
【問2で『4. 市外に移りたい』『5. 市外に移る予定がある』『6. 市内で転居したいと考えている』とお答えの方にうかがいます。】

問2-2 転居したいと思う主な理由は何ですか。(複数回答)

「市に将来性・発展性がないから」が 29.8%で最も多く、次いで「電車やバス等の交通の便が良くないから」が 21.2%、「買い物など日常生活が不便だから」が 18.5%となっています。

転居意向理由

【全体・前回比較】

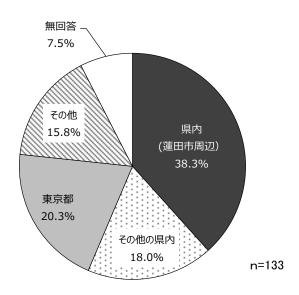


【問2で『4. 市外に移りたい』『5. 市外に移る予定がある』とお答えの方にうかがいます。】 問2-3 市外へ移りたいと思う場所はどの地域をお考えですか。

「県内(蓮田市周辺)(さいたま市・上尾市・伊奈町・桶川市・久喜市・白岡市)」が 38.3%で最も多く、次いで「東京都」が 20.3%、「その他の県内」が 18.0%となっています。

転居希望地域

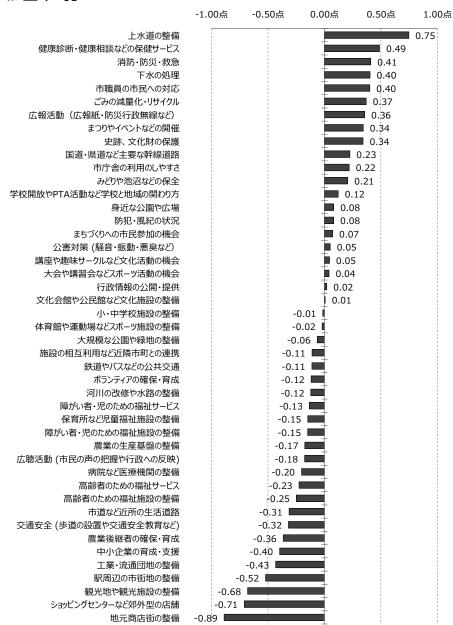
【全体】



暮らしをとりまく身近な環境についてうかがいます。

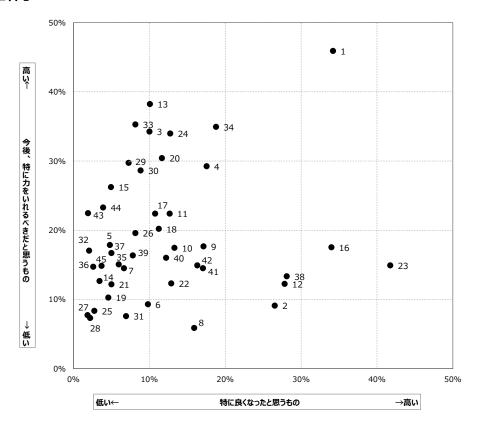
行政施策の満足度

【全体·加重平均】 n=1,459



行政施策の評価と要望

【全体】

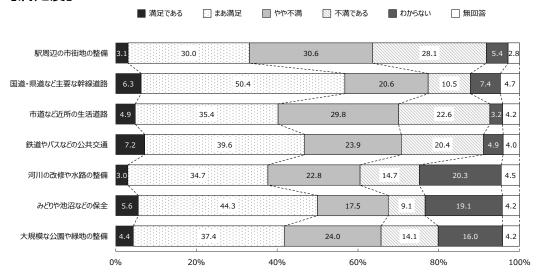


分野	NO.	施 策	分野	NO.	施策
1 2	1	駅周辺の市街地の整備	/0	23	健康診断・健康相談などの保健サービス
	2	国道・県道など主要な幹線道路	保 健·	24	病院など医療機関の整備
都市基盤	3	市道など近所の生活道路	· 福 祉	25	ボランティアの確保・育成
	4	鉄道やバスなどの公共交通	祉	26	保育所など児童福祉施設の整備
の状況	5	河川の改修や水路の整備	医 療 サ	27	障がい者・児のための福祉施設の整備
況	6	みどりや池沼などの保全	サー	28	障がい者・児のための福祉サービス
	7	大規模な公園や緑地の整備	ービス	29	高齢者のための福祉施設の整備
	8	上水道の整備	^	30	高齢者のための福祉サービス
	9	下水の処理		31	農業の生産基盤の整備
生活	10	身近な公園や広場		32	農業後継者の確保・育成
生活環境の状況 13 14	11	消防·防災·救急	産業振興	33	地元商店街の整備
	12	ごみの減量化・リサイクル		34	ショッピングセンターなど郊外型の店舗
	13	交通安全(歩道の設置や交通安全教育など)		35	工業・流通団地の整備
	14	公害対策(騒音・振動・悪臭など)		36	中小企業の育成・支援
	15	防犯・風紀の状況		37	観光地や観光施設の整備
	16	文化会館や公民館など文化施設の整備		38	まつりやイベントなどの開催
教	17	講座や趣味サークルなど文化活動の機会	コ	39	まちづくりへの市民参加の機会
教 育	18	体育館や運動場などスポーツ施設の整備	= =	40	市庁舎の利用のしやすさ
文化行	19	大会や講習会などスポーツ活動の機会	コミュニテ	41	市職員の市民への対応
行	20	小・中学校施設の整備	1	42	広報活動 (広報紙・防災行政無線など)
政	21	学校開放や PTA 活動など学校と地域の関わり方	づく	43	広聴活動(市民の声の把握や行政への反映)
	22	史跡、文化財の保護	'n	44	施設の相互利用など近隣市町との連携
		<u> </u>		45	行政情報の公開・提供

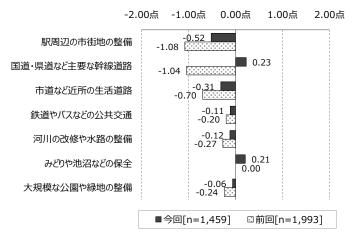
問3 蓮田市の都市基盤の状況についてどのように感じていますか。

都市基盤の状況

【満足度】



【満足度(前回比較)】



問4 都市基盤の状況の項目で、ここ数年で<u>A.特に良くなった</u>と思うもの、また、<u>B.</u> 今後、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。(複数回答)

■評価

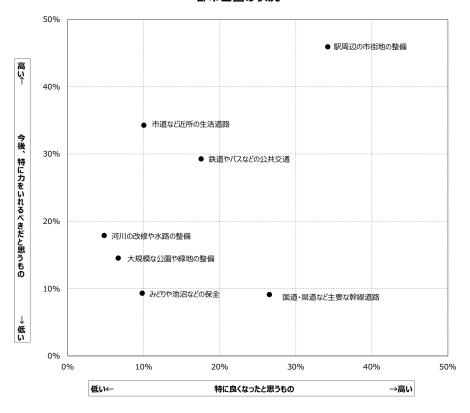
「駅周辺の市街地の整備」が 34.2%で最も多く、次いで「国道·県道など主要な幹線道路」が 26.5%、「鉄道やバスなどの公共交通」が 17.5%となっています。

■要望

「駅周辺の市街地の整備」が 45.9%で最も多く、次いで「市道など近所の生活道路」が 34.3%、「鉄道やバスなどの公共交通」が 29.3%となっています。

都市基盤の状況の評価と要望

都市基盤の状況



施 策	評価	要望
駅周辺の市街地の整備	34.2%	45.9%
国道・県道など主要な幹線道路	26.5%	9.1%
市道など近所の生活道路	10.0%	34.3%
鉄道やバスなどの公共交通	17.5%	29.3%
河川の改修や水路の整備	4.8%	17.9%
みどりや池沼などの保全	9.8%	9.3%
大規模な公園や緑地の整備	6.6%	14.5%

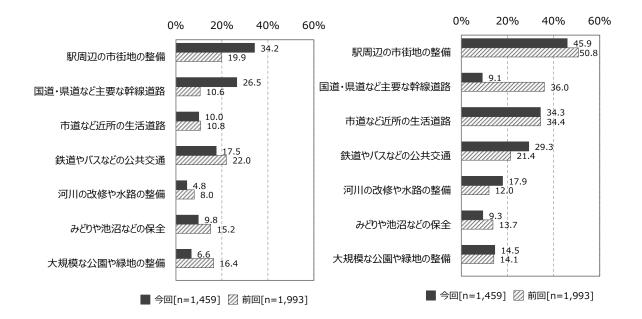
都市基盤の状況の評価と要望

【前回比較】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

要望



都市基盤の状況の評価と要望

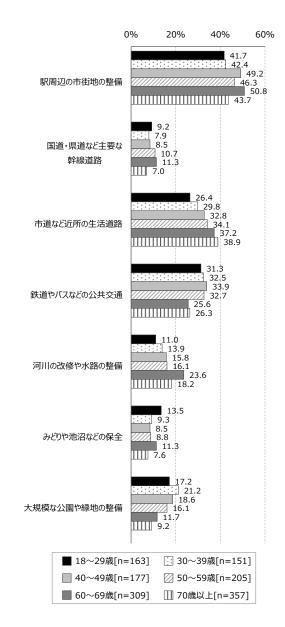
【年齢別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

0% 20% 40% 60% 32.8 駅周辺の市街地の整備 32.8 32.2 31.7 31.7 22.1 31.6 34.1 22.0 24.1 国道・県道など主要な 幹線道路 11.7 3.3 7.9 市道など近所の生活道路 5.4 10.0 15.4 16.6 16.4 16.1 鉄道やバスなどの公共交通 21.0 河川の改修や水路の整備 9.8 9.3 10.2 12.2 6.5 10.9 みどりや池沼などの保全 6.1 6.6 5.1 3.4 7.8 大規模な公園や緑地の整備 ■ 18~29歳[n=163] 30~39歳[n=151] ■ 40~49歳[n=177] Ø 50~59歳[n=205] ■ 60~69歳[n=309] Ⅲ 70歳以上[n=357]

要望

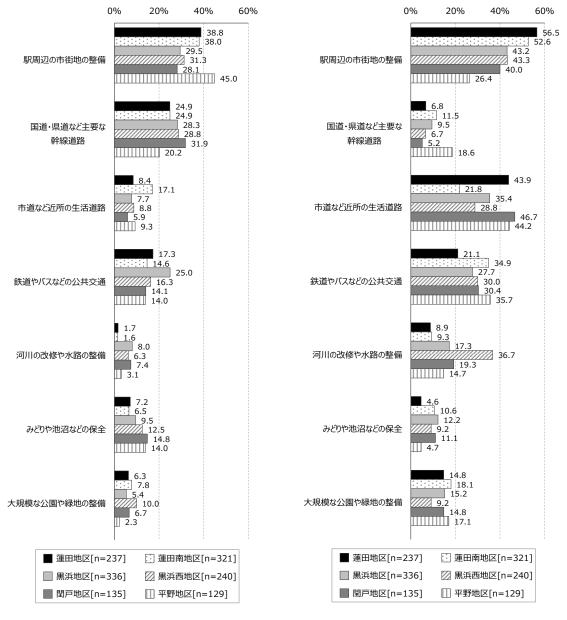


都市基盤の状況の評価と要望

【地区別】

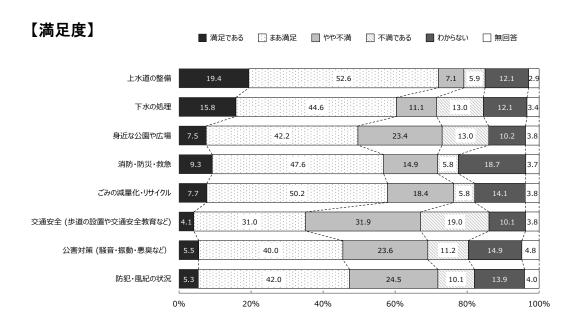
評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

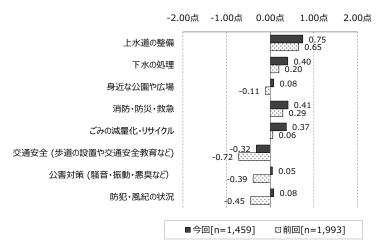


問5 蓮田市の生活環境の状況についてどのように感じていますか。

生活環境の状況



【満足度(前回比較)】



問6 生活環境の状況の項目の中で、ここ数年で<u>A.特に良くなった</u>と思うもの、 また、<u>B.今後、特に力を入れるべき</u>だと思うものは何ですか。(複数回答)

■評価

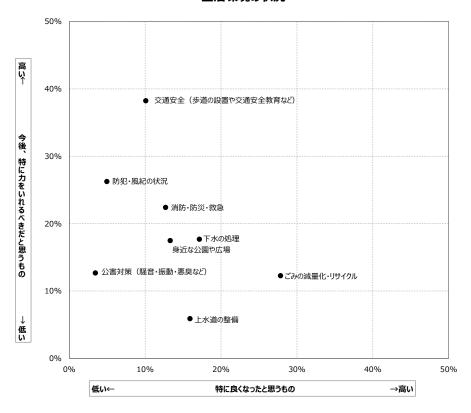
「ごみの減量化・リサイクル」が 27.8%で最も多く、次いで「下水の処理」が 17.1%、「上水道の整備」が 15.9%となっています。

■要望

「交通安全(歩道の設置や交通安全教育など)」が38.2%で最も多く、次いで「防犯・風紀の状況」が26.3%、「消防・防災・救急」が22.4%となっています。

生活環境の状況の評価と要望

生活環境の状況



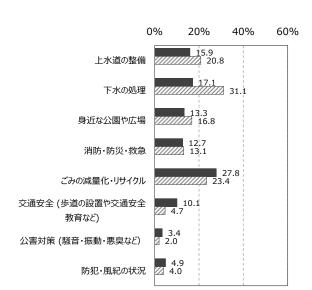
施 策	評価	要望
上水道の整備	15.9%	5.9%
下水の処理	17.1%	17.7%
身近な公園や広場	13.3%	17.5%
消防·防災·救急	12.7%	22.4%
ごみの減量化・リサイクル	27.8%	12.3%
交通安全(歩道の設置や交通安全教育など)	10.1%	38.2%
公害対策(騒音・振動・悪臭など)	3.4%	12.7%
防犯・風紀の状況	4.9%	26.3%

生活環境の状況の評価と要望

【前回比較】

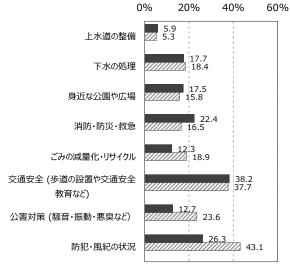
評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



■ 今回[n=1,459] 図前回[n=1,993]

要望



■ 今回[n=1,459] 図 前回[n=1,993]

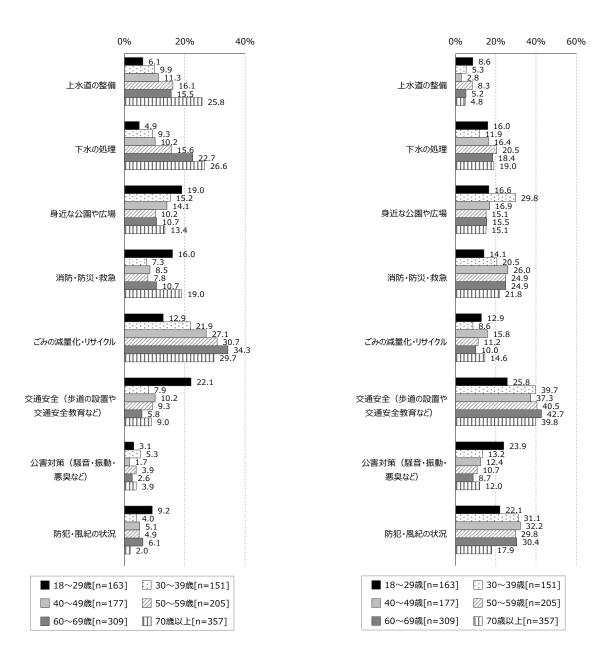
生活環境の状況の評価と要望

【年齢別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

要望

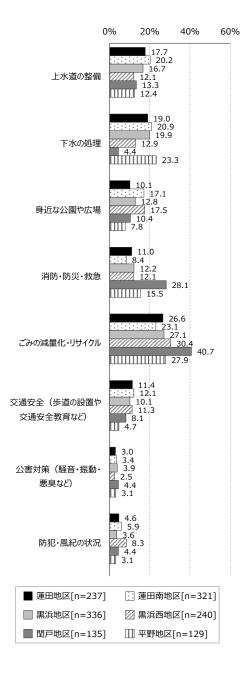


生活環境の状況の評価と要望

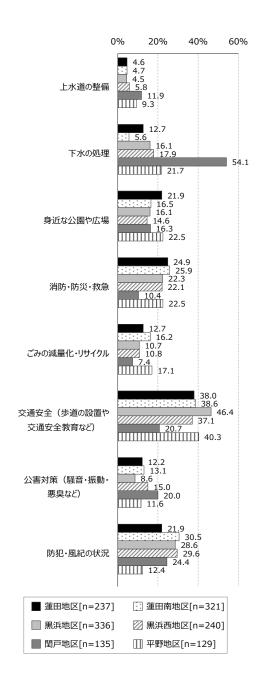
【地区別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

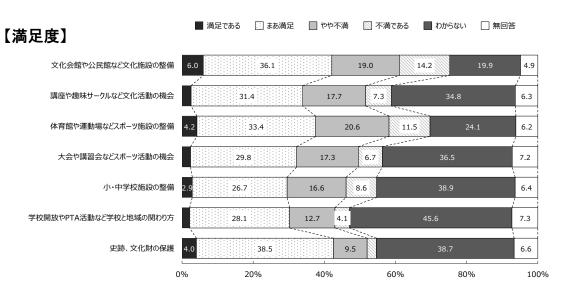


要望

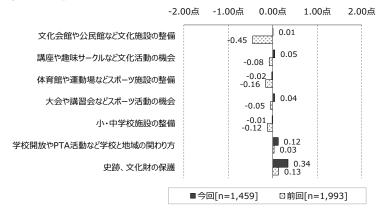


問7 蓮田市の教育・文化行政についてどのように感じていますか。

教育•文化行政



【満足度(前回比較)】



問8 教育・文化行政の項目の中で、ここ数年で<u>A.特に良くなった</u>と思うもの、 また、<u>B. 今後、特に力を入れるべき</u>だと思うものは何ですか。(複数回答)

■評価

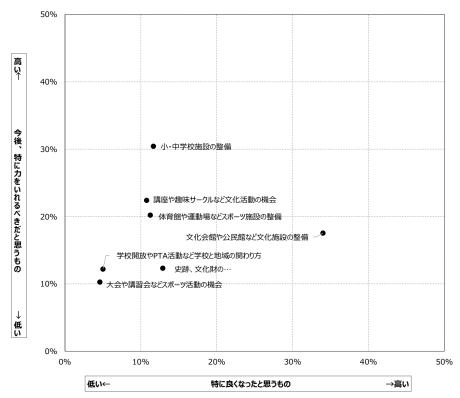
「文化会館や公民館など文化施設の整備」が34.0%で最も多く、次いで「史跡、文化財の保護」が12.9%、「小・中学校施設の整備」が11.7%となっています。

■要望

「小・中学校施設の整備」が30.4%で最も多く、次いで「講座や趣味サークルなど文化活動の機会」が22.4%、「体育館や運動場などスポーツ施設の整備」が20.2%となっています。

教育・文化行政の評価と要望





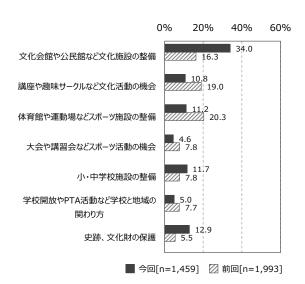
施 策	評価	要望
文化会館や公民館など文化施設の整備	34.0%	17.5%
講座や趣味サークルなど文化活動の機会	10.8%	22.4%
体育館や運動場などスポーツ施設の整備	11.2%	20.2%
大会や講習会などスポーツ活動の機会	4.6%	10.3%
小・中学校施設の整備	11.7%	30.4%
学校開放や PTA 活動など学校と地域の関わり方	5.0%	12.2%
史跡、文化財の保護	12.9%	12.3%

教育・文化行政の評価と要望

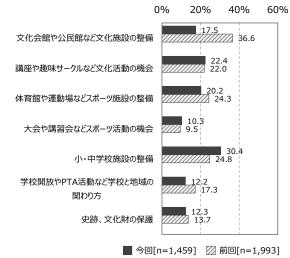
【前回比較】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



要望

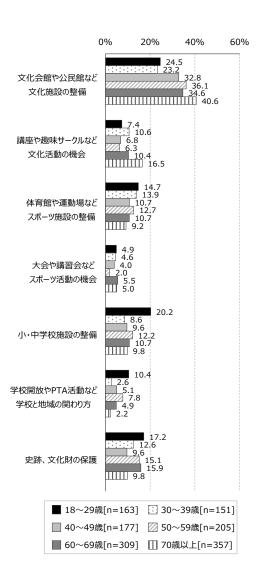


教育・文化行政の評価と要望

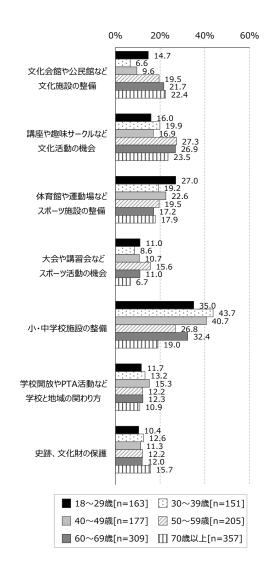
【年齢別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



要望

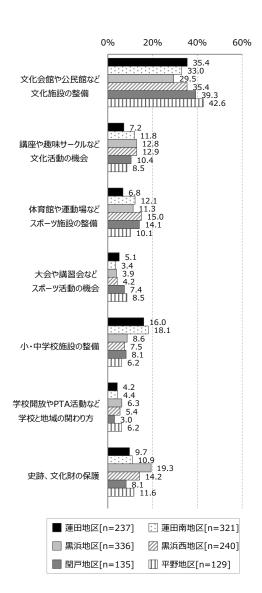


教育・文化行政の評価と要望

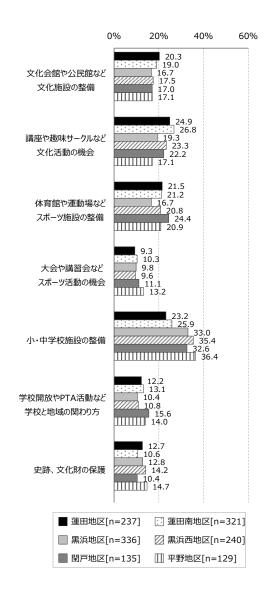
【地区別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

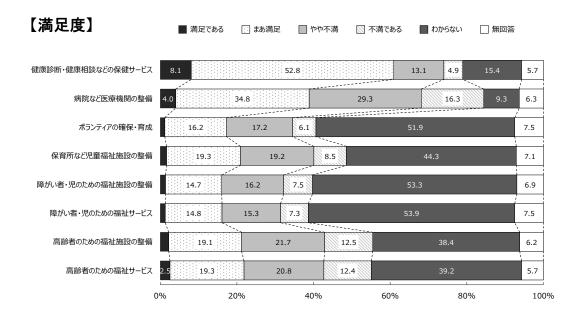


要望

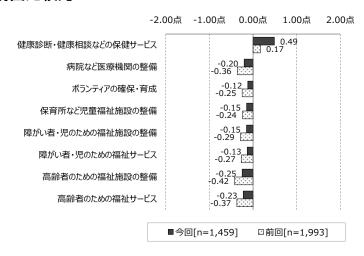


問9 蓮田市の保健・福祉・医療サービスについてどのように感じていますか。

保健・福祉・医療サービス



【満足度(前回比較)】



問 10 保健・福祉・医療サービスの項目の中で、ここ数年でA.特に良くなったと思うもの、また、B.今後、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。

(複数回答)

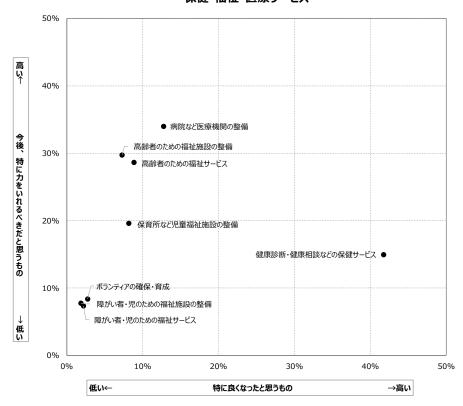
■評価

「健康診断・健康相談などの保健サービス」が 41.7%で最も多く、次いで「病院など医療機関の整備」が 12.7%、「高齢者のための福祉サービス」が 8.8%となっています。

■要望

「病院など医療機関の整備」が34.0%で最も多く、次いで「高齢者のための福祉施設の整備」が29.7%、「高齢者のための福祉サービス」が28.6%となっています。

保健・福祉・医療サービスの評価と要望



保健・福祉・医療サービス

施策	評価	要望
健康診断・健康相談などの保健サービス	41.7%	14.9%
病院など医療機関の整備	12.7%	34.0%
ボランティアの確保・育成	2.7%	8.4%
保育所など児童福祉施設の整備	8.2%	19.6%
障がい者・児のための福祉施設の整備	1.9%	7.7%
障がい者・児のための福祉サービス	2.2%	7.3%
高齢者のための福祉施設の整備	7.3%	29.7%
高齢者のための福祉サービス	8.8%	28.6%

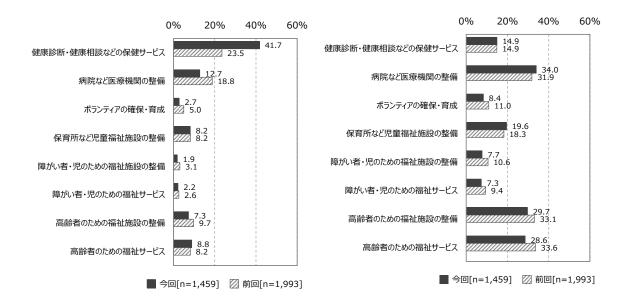
保健・福祉・医療サービスの評価と要望

【前回比較】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

要望



保健・福祉・医療サービスの評価と要望

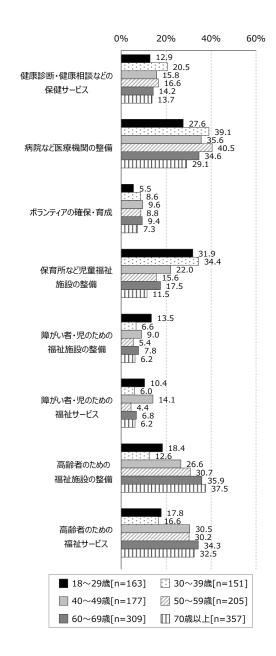
【年齢別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

0% 20% 40% 60% 健康診断・健康相談などの 保健サービス 病院など医療機関の整備 13.3 15.1 ボランティアの確保・育成 保育所など児童福祉 施設の整備 障がい者・児のための 福祉施設の整備 障がい者・児のための 福祉サービス 高齢者のための 福祉施設の整備 高齢者のための 福祉サービス ■ 18~29歳[n=163] 30~39歳[n=151] ■ 40~49歳[n=177] □ 50~59歳[n=205]

要望

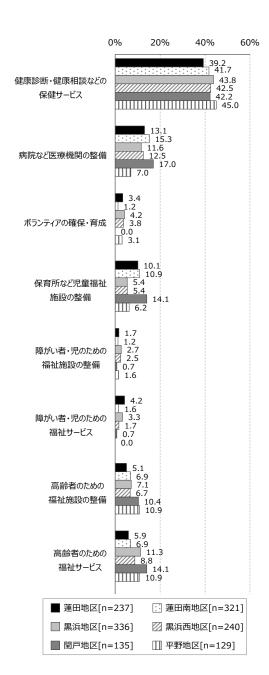


保健・福祉・医療サービスの評価と要望

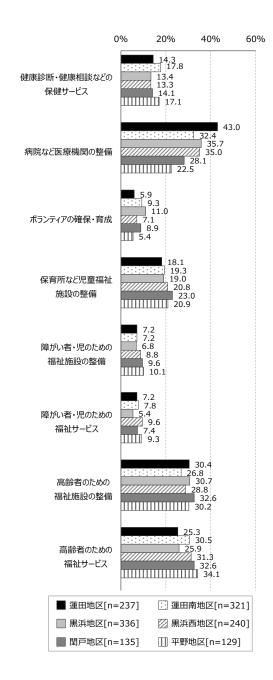
【地区別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



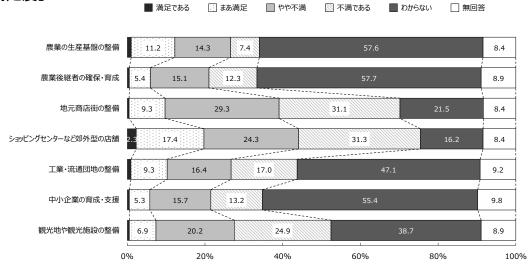
要望



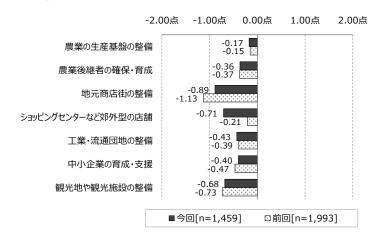
問 11 蓮田市の産業振興についてどのように感じていますか。

産業振興





【満足度(前回比較)】



問 12 産業振興の項目の中で、ここ数年で<u>A.特に良くなった</u>と思うもの、また、<u>B.今</u>後、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。(複数回答)

■評価

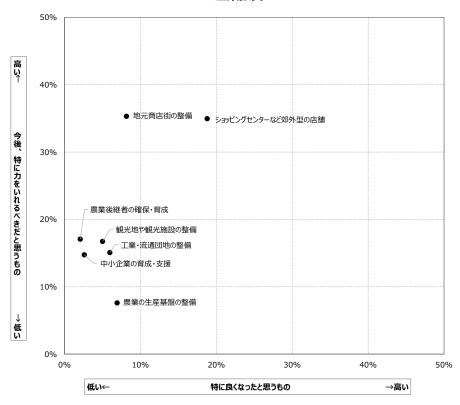
「ショッピングセンターなど郊外型の店舗」が 18.8%で最も多く、次いで「地元商店街の整備」が 8.2%、「農業の生産基盤の整備」が 6.9%となっています。

■要望

「地元商店街の整備」が35.3%で最も多く、次いで「ショッピングセンターなど郊外型の店舗」が35.0%、「農業後継者の確保・育成」が17.1%となっています。

産業振興の評価と要望





施 策	評価	要望
農業の生産基盤の整備	6.9%	7.6%
農業後継者の確保・育成	2.1%	17.1%
地元商店街の整備	8.2%	35.3%
ショッピングセンターなど郊外型の店舗	18.8%	35.0%
工業・流通団地の整備	6.0%	15.1%
中小企業の育成・支援	2.6%	14.7%
観光地や観光施設の整備	5.0%	16.7%

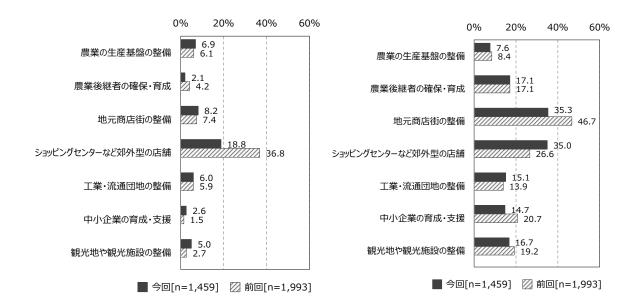
産業振興の評価と要望

【前回比較】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

要望

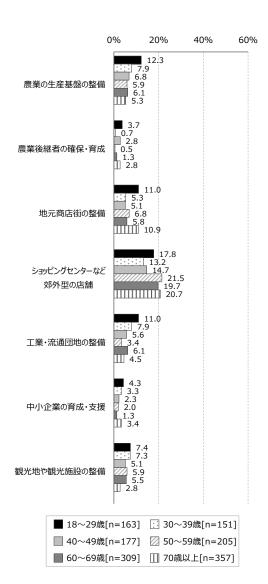


産業振興の評価と要望

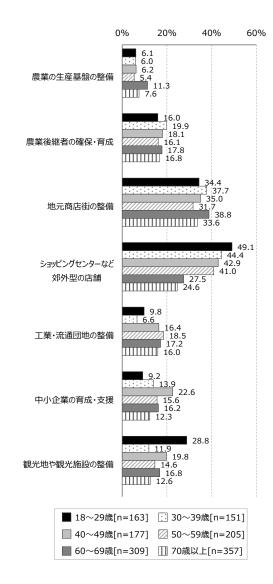
【年齢別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



要望



産業振興の評価と要望

【地区別】

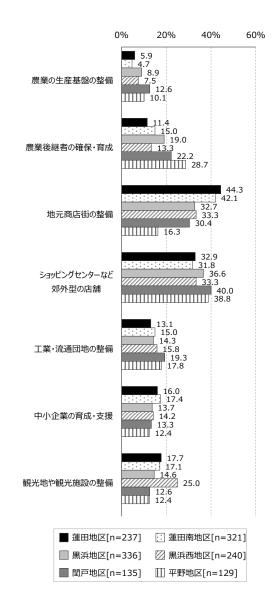
評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

0% 20% 40% 60% 6.3 農業の生産基盤の整備 7.1 10.4 ||||| 9.3 0.8 1.9 2.1 2.5 2.2 3.1 農業後継者の確保・育成 地元商店街の整備 19.0 19.9 15.0 17.8 14.0 ショッピングセンターなど 郊外型の店舗 工業・流通団地の整備 中小企業の育成・支援 3.0 3.0 5.4 5.9 観光地や観光施設の整備

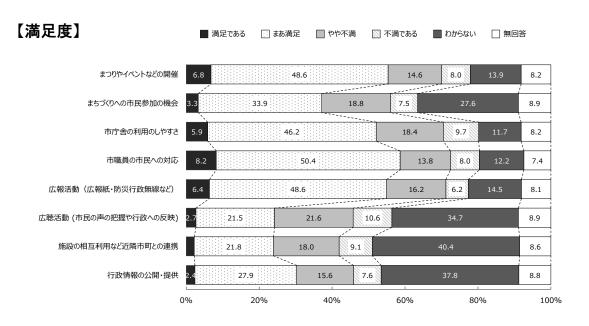
■ 黒浜地区[n=336]図 黒浜西地区[n=240]■ 閏戸地区[n=135]Ⅲ 平野地区[n=129]

要望

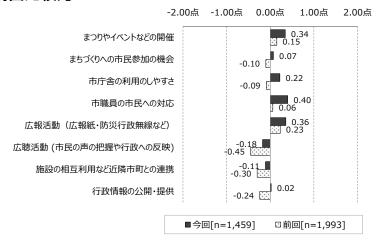


問 13 蓮田市のコミュニティづくりや広報・広聴活動についてどのように感じていますか。

コミュニティ・広報・広聴



【満足度(前回比較)】



問 14 コミュニティ・広報・広聴の項目の中で、ここ数年でA.特に良くなったと思うもの、また、B. 今後、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。

(複数回答)

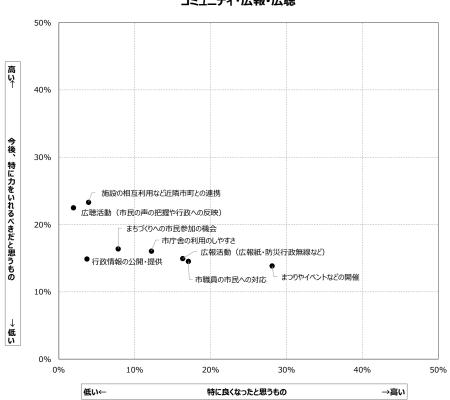
■評価

「まつりやイベントなどの開催」が28.1%で最も多く、次いで「市職員の市民への対応」が17.1%、「広報活動(広報紙・防災行政無線など)」が16.3%となっています。

■要望

「施設の相互利用など近隣市町との連携」が 23.3%で最も多く、次いで「広聴活動(市民の声の 把握や行政への反映)」が 22.5%、「まちづくりへの市民参加の機会」が 16.4%となっています。

コミュニティ・広報・広聴の評価と要望



コミュニティ・広報・広聴

施 策	評価	要望
まつりやイベントなどの開催	28.1%	13.8%
まちづくりへの市民参加の機会	7.8%	16.4%
市庁舎の利用のしやすさ	12.2%	16.0%
市職員の市民への対応	17.1%	14.5%
広報活動(広報紙・防災行政無線など)	16.3%	14.9%
広聴活動(市民の声の把握や行政への反映)	1.9%	22.5%
施設の相互利用など近隣市町との連携	3.9%	23.3%
行政情報の公開・提供	3.7%	14.9%

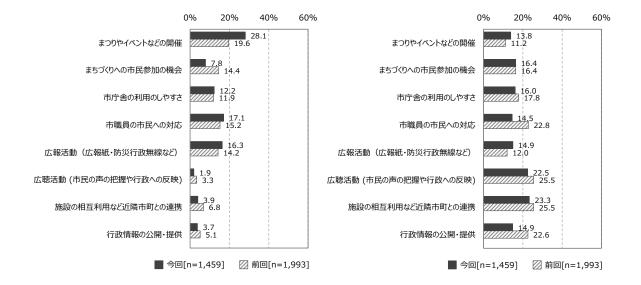
コミュニティ・広報・広聴の評価と要望

【前回評価】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)

要望

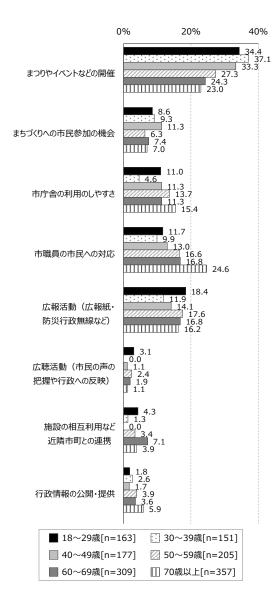


コミュニティ・広報・広聴の評価と要望

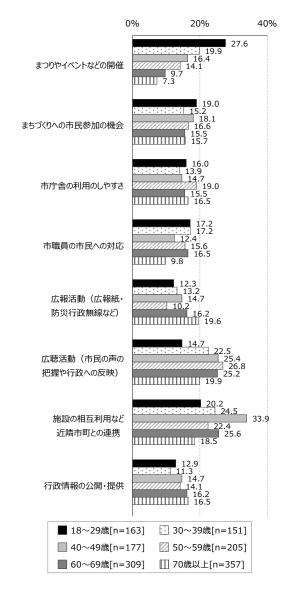
【年齢別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



要望

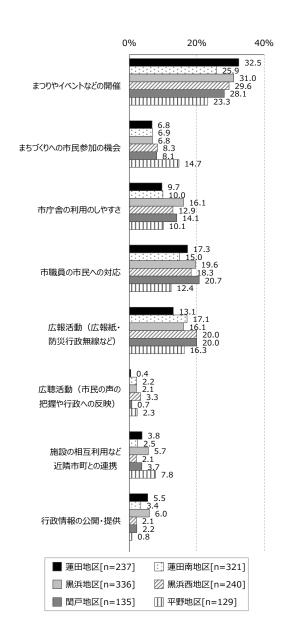


コミュニティ・広報・広聴の評価と要望

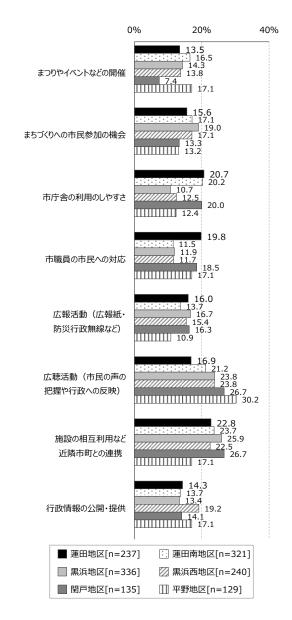
【地区別】

評価

(A. 特に良くなったと思うもの)



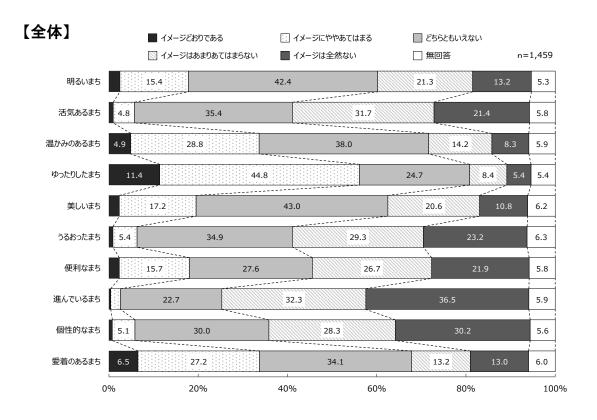
要望



<u>蓮田市のイメージやまちの魅力についてうかがいます。</u>

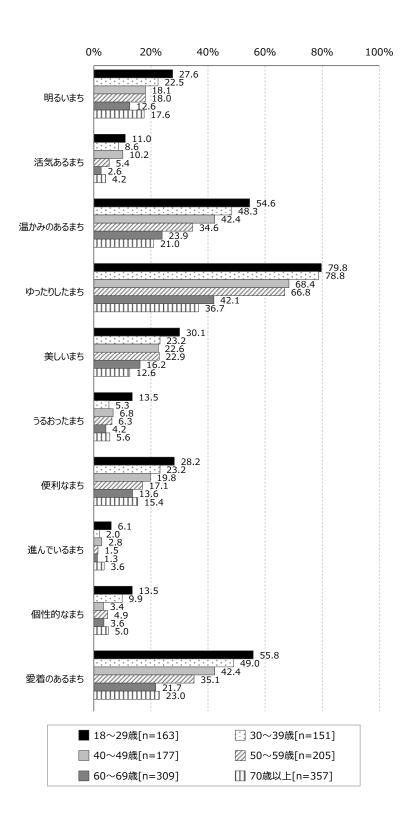
問 15 蓮田市に対してどのようなまちのイメージを思い浮かべますか。

まちのイメージ



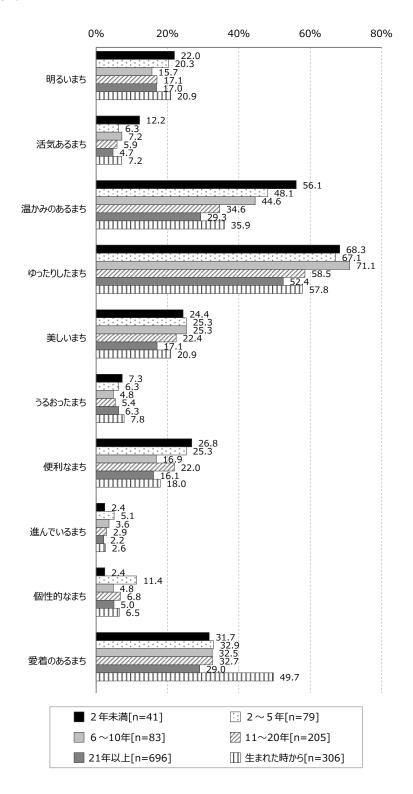
まちのイメージ

【年齢別】



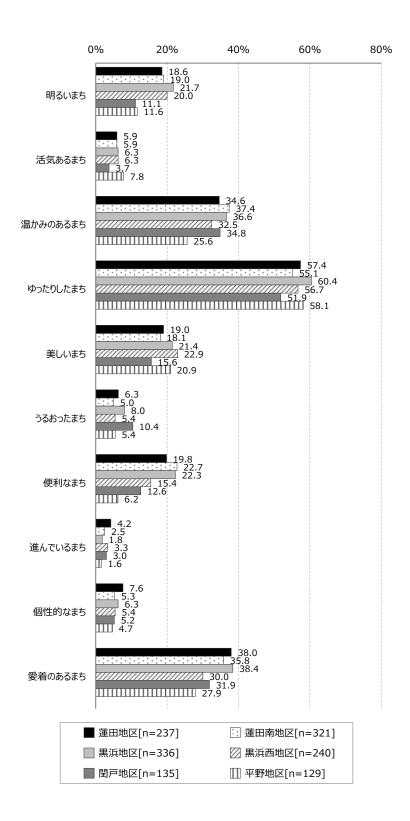
まちのイメージ

【居住年数別】



まちのイメージ

【地区別】

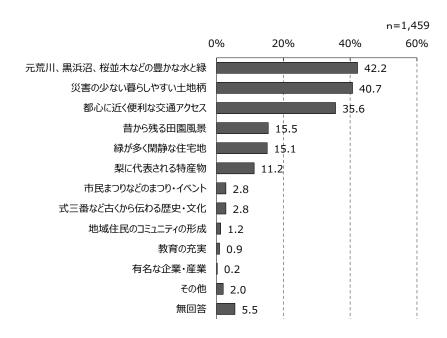


問 16 あなたは、蓮田市のまちの魅力は何と感じますか。(複数回答)

「元荒川、黒浜沼、桜並木などの豊かな水と緑」が 42.2%で最も多く、次いで「災害の少ない暮らしやすい土地柄」が 40.7%、「都心に近く便利な交通アクセス」が 35.6%となっています。

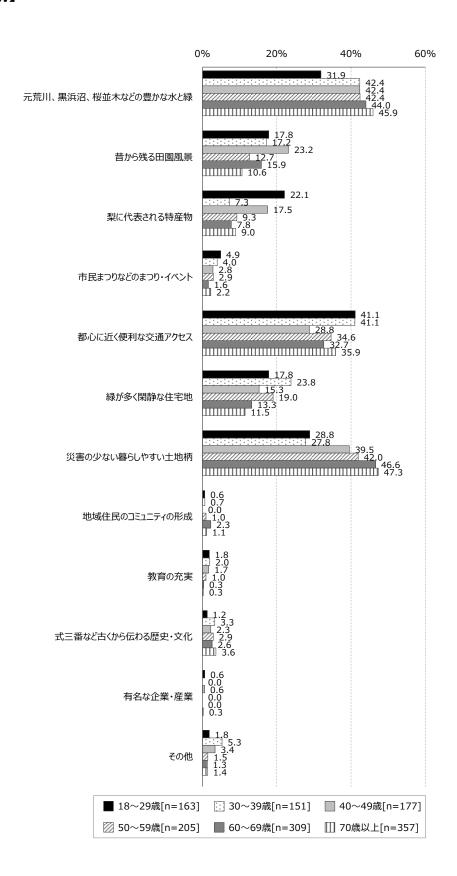
蓮田市の魅力

【全体】



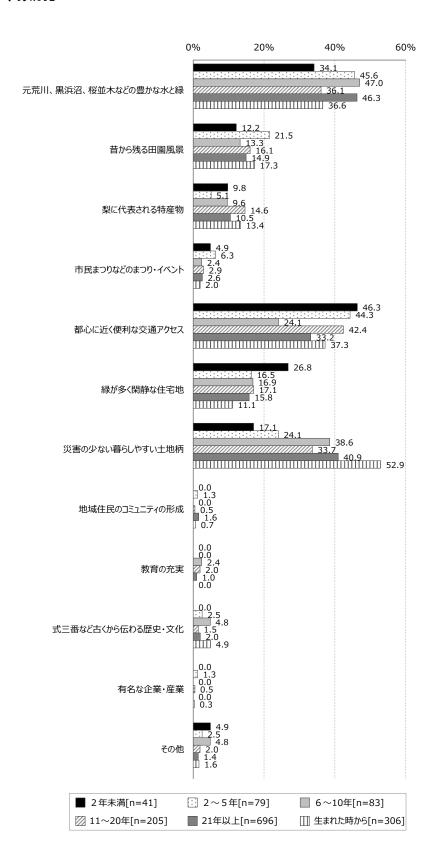
蓮田市の魅力

【年齢別】



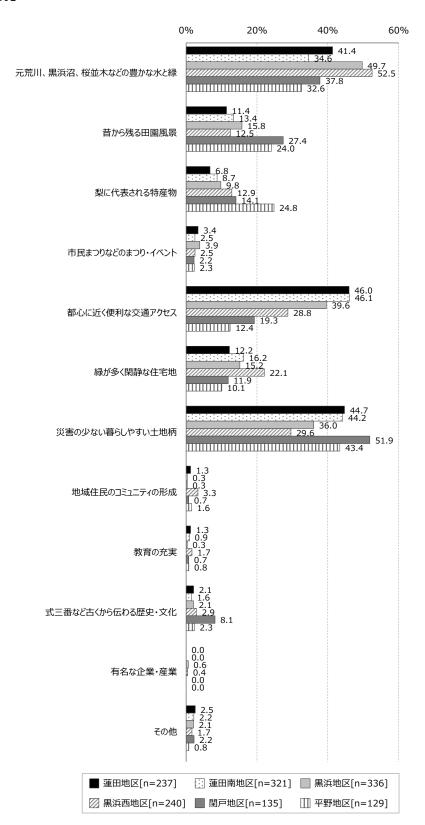
蓮田市の魅力

【居住年数別】



蓮田市の魅力

【地区別】



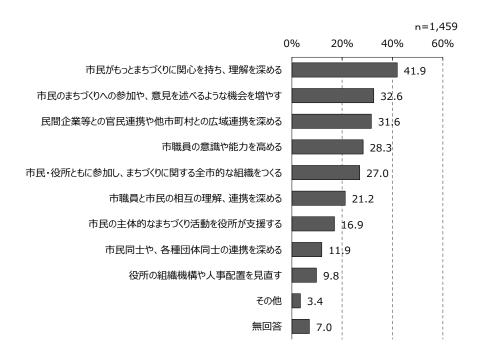
これからのまちづくりについてうかがいます。

問 17 国や県に依存するだけでなく、市独自の力を発揮し行動力を高めるにはどのようなことが重要だと思いますか。(複数回答)

「市民がもっとまちづくりに関心を持ち、理解を深める」が 41.9%で最も多く、次いで「市民のまちづくりへの参加や、意見を述べるような機会を増やす」が 32.6%、「民間企業等との官民連携や他市町村との広域連携を深める」が 31.6%となっています。

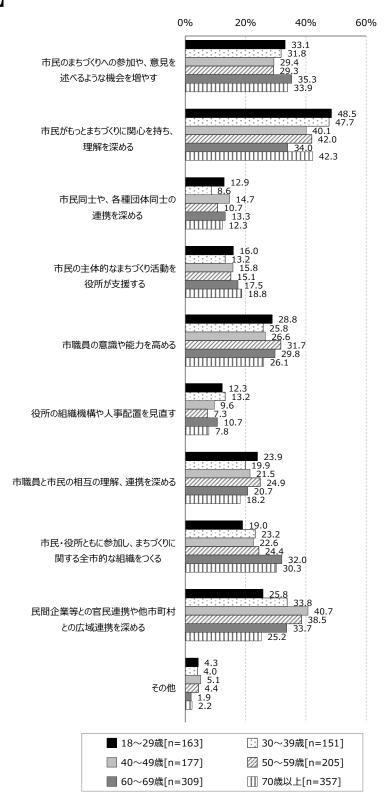
市の行動力高めるために重要なこと

【全体】



市の行動力高めるために重要なこと

【年齢別】

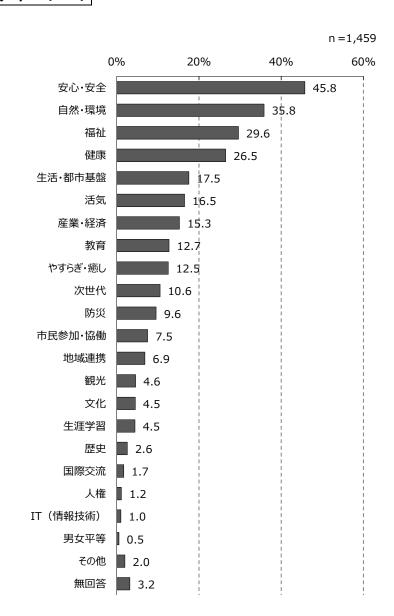


問 18 蓮田市が目指すまちづくりの将来像を表すキーワードとして、ふさわしいと思うものを選んでください。(複数回答)

「安心・安全」が 45.8%で最も多く、次いで「自然・環境」が 35.8%、「福祉」が 29.6%となっています。

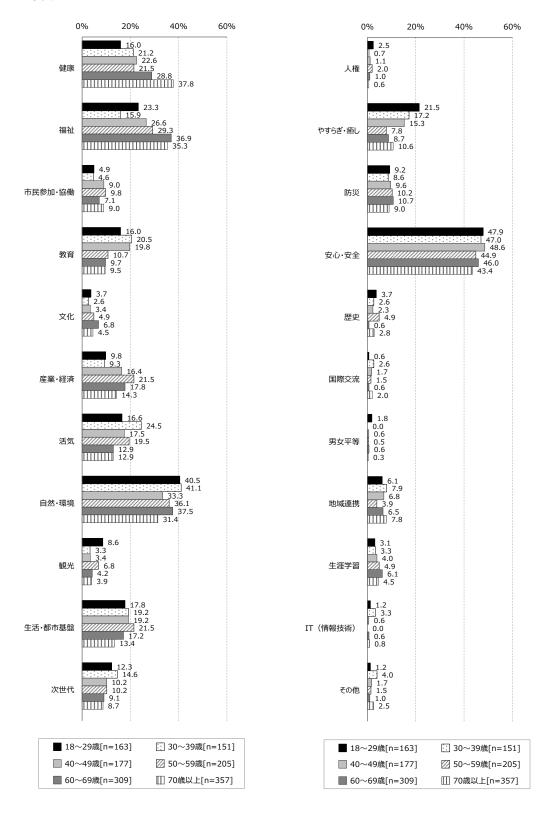
将来像を表すキーワード

【全体】



将来像を表すキーワード

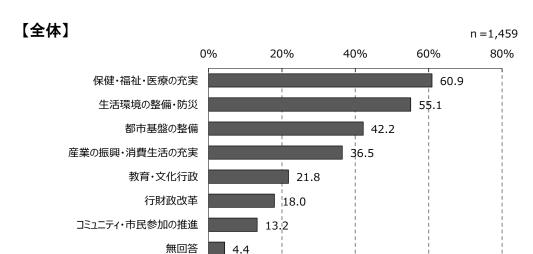
【年齢別】



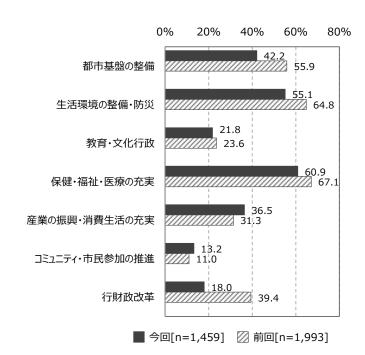
問 19 蓮田市が今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。(複数回答)

「保健・福祉・医療の充実」が 60.9%で最も多く、次いで「生活環境の整備・防災」が 55.1%、「都市基盤の整備」が 42.2%となっています。

重点的に取り組むべき施策

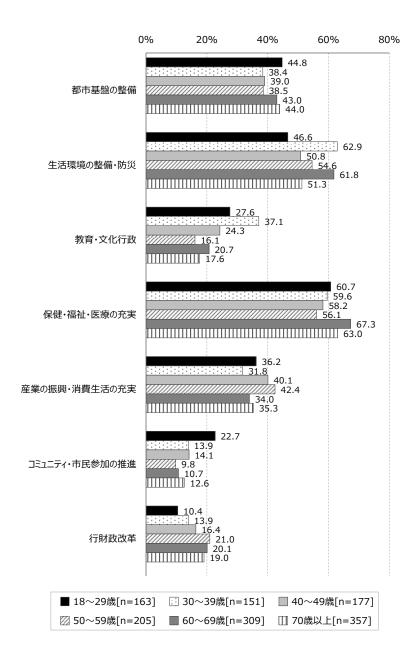


【前回比較】



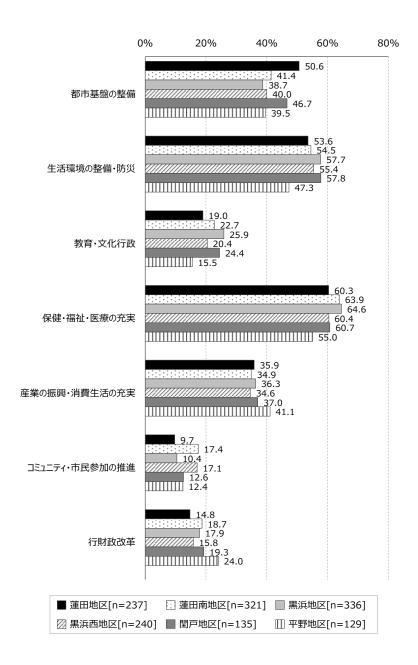
重点的に取り組むべき施策

【年齢別】



重点的に取り組むべき施策

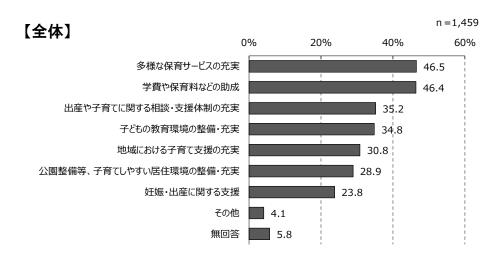
【地区別】

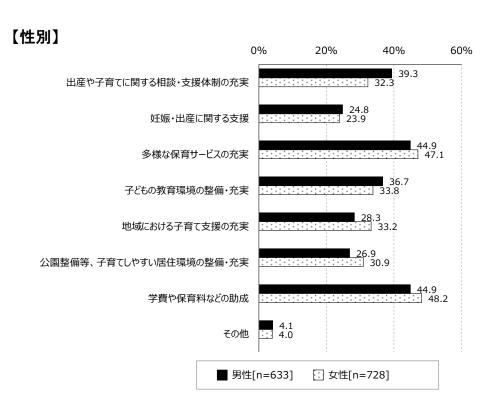


問 20 子どもを産み育てる意欲を高め、安心して子育てしやすいまちにするために、あなたが特に効果があると思うものは何ですか。(複数回答)

「多様な保育サービスの充実」が46.5%で最も多く、次いで「学費や保育料などの助成」が46.4%、「出産や子育てに関する相談・支援体制の充実」が35.2%となっています。

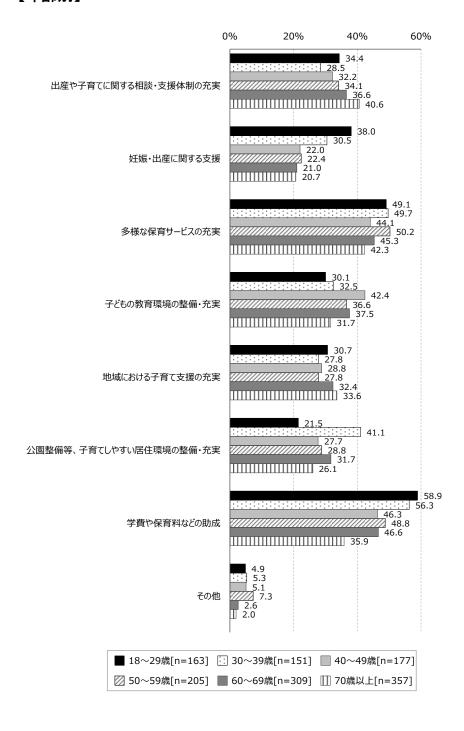
子育てしやすいまちへの効果的な取組





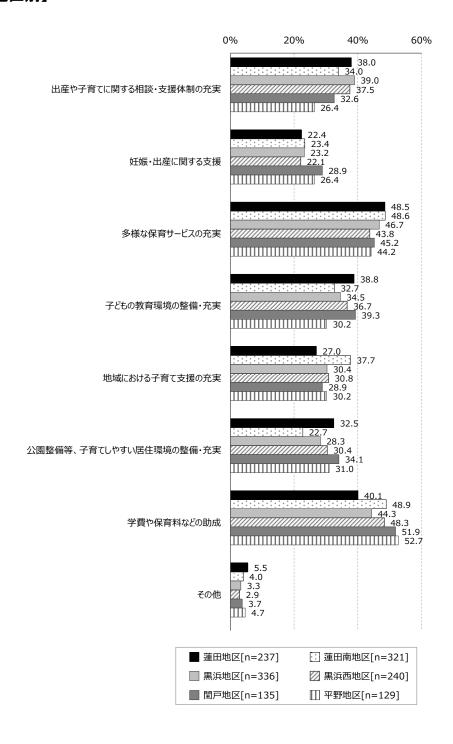
子育てしやすいまちへの効果的な取組

【年齢別】



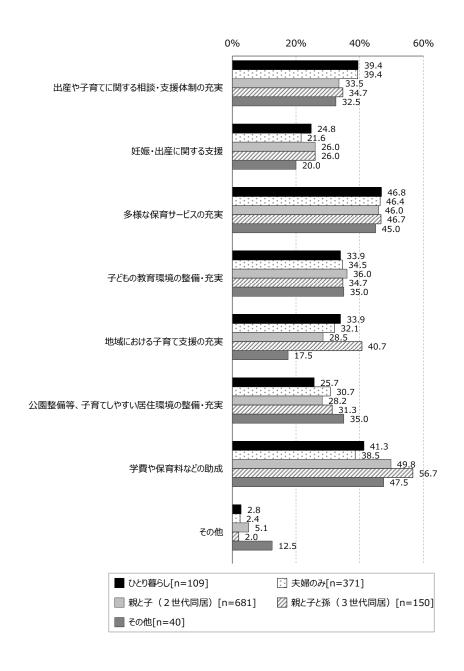
子育てしやすいまちへの効果的な取組

【地区別】



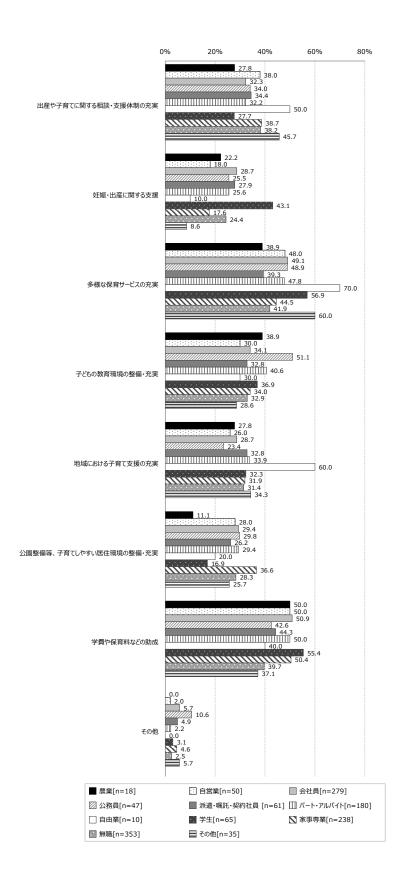
子育てしやすいまちへの効果的な取組

【家族構成別】



子育てしやすいまちへの効果的な取組

【職業別】



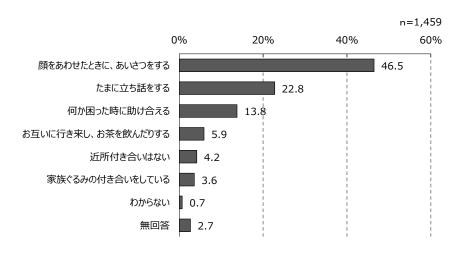
市政への市民参加や関わり方についてうかがいます。

問 21 あなたは日頃となり近所と、どの程度の付き合いをしていますか。

「顔をあわせたときに、あいさつをする」が 46.5%で最も多く、次いで「たまに立ち話をする」が 22.8%、「何か困った時に助け合える」が 13.8%となっています。

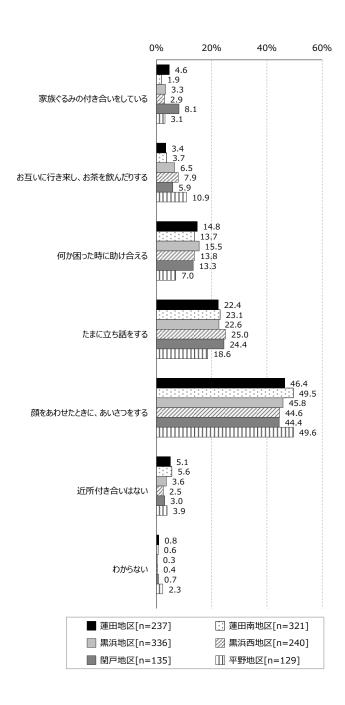
近所との付き合いの程度

【全体】



近所との付き合いの程度

【地区別】

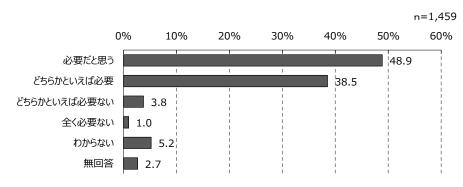


問 22 あなたは近所付き合いや地域のまちづくり活動について、どのようにお考えですか。 (1つに〇)

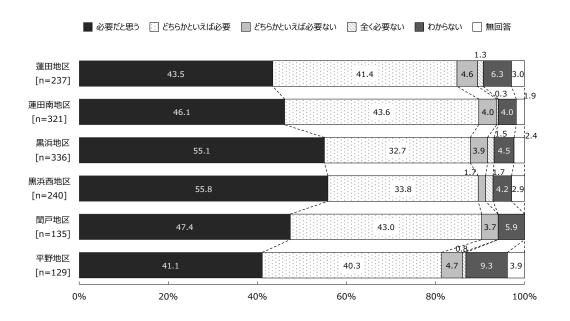
「必要だと思う」が 48.9%で最も多く、次いで「どちらかといえば必要」が 38.5%、「わからない」が 5.2%となっています。

地域活動の必要性

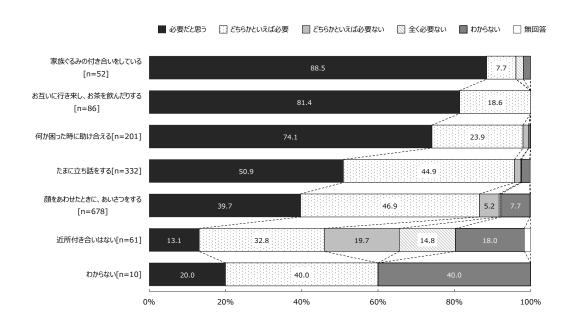
【全体】



【地区別】



【近所付き合いの程度(問21)別地域活動の必要性(問22)】

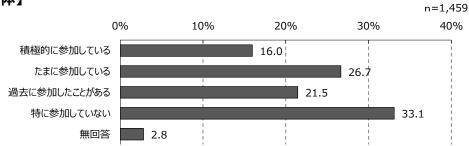


問 23 あなたは、地域活動(自治会、子ども会、老人会、市民ボランティア、NPO(非営利組織)などの活動)に参加していますか。

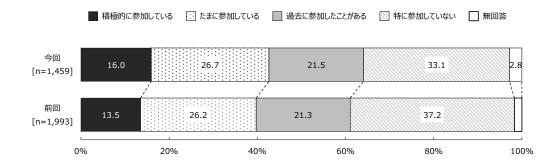
「特に参加していない」が 33.1%で最も多く、次いで「たまに参加している」が 26.7%、「過去に参加したことがある」が 21.5%となっています。

地域活動の参加の有無



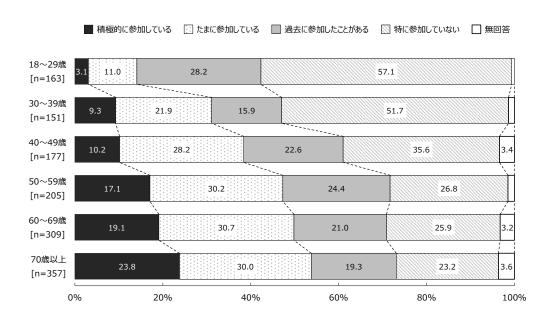


【前回比較】

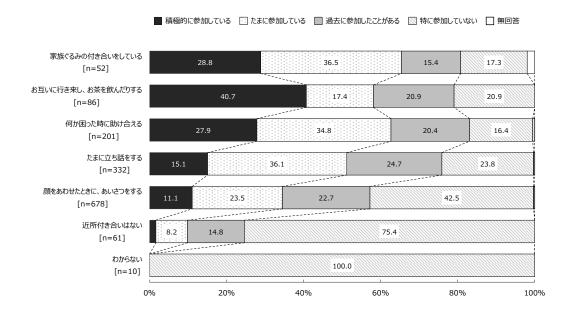


地域活動の参加の有無

【年齢別】



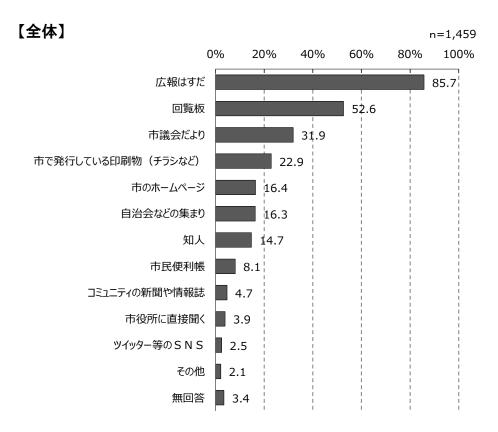
【近所付き合いの程度(問21)別地域活動の参加の有無(問23)】



問24 あなたは市政に関する情報をどのようなものから得ていますか。(複数回答)

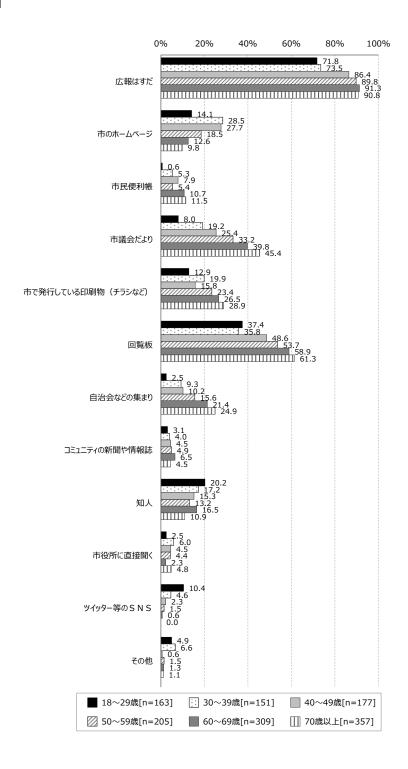
「広報はすだ」が 85.7%で多数を占め、次いで「回覧板」が 52.6%、「市議会だより」が 31.9%となっています。

市政情報の入手の手段



市政情報の入手の手段

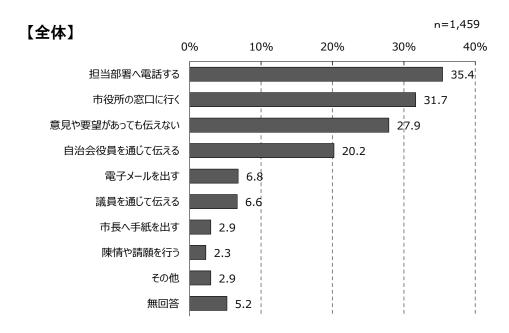
【年齢別】



問 25 あなたは、市へ意見や要望を伝える場合、どのような方法で伝えますか。 (複数回答)

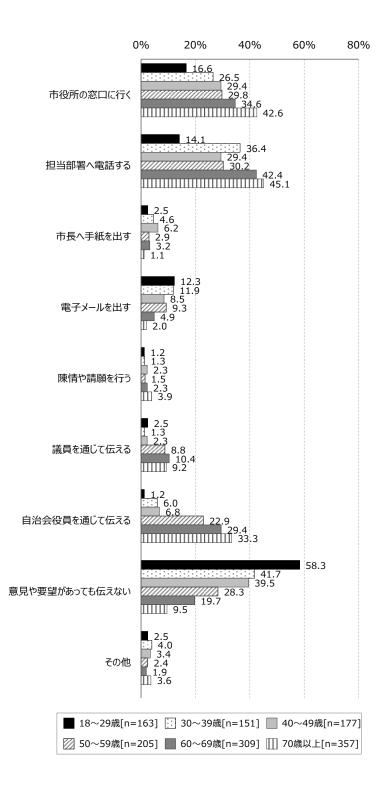
「担当部署へ電話する」が35.4%で最も多く、次いで「市役所の窓口に行く」が31.7%、「意見や要望があっても伝えない」が27.9%となっています。

意見・要望の伝達方法



意見・要望の伝達方法

【年齢別】

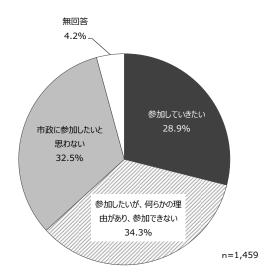


問 26 あなたは、今後、市政に参加(市の計画づくりや市の事業などへの参加) していき たいと思いますか。

「参加したいが、何らかの理由があり、参加できない」が34.3%で最も多く、次いで「市政に参加したいと思わない」が32.5%、「参加していきたい」が28.9%となっています。

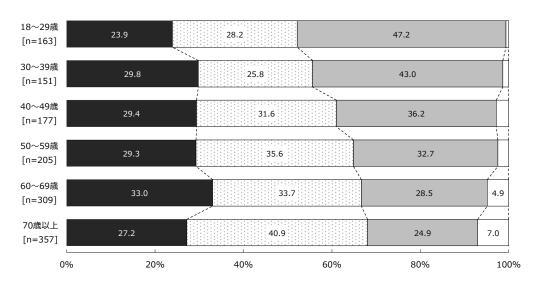
市政への参加意向





【年齢別】

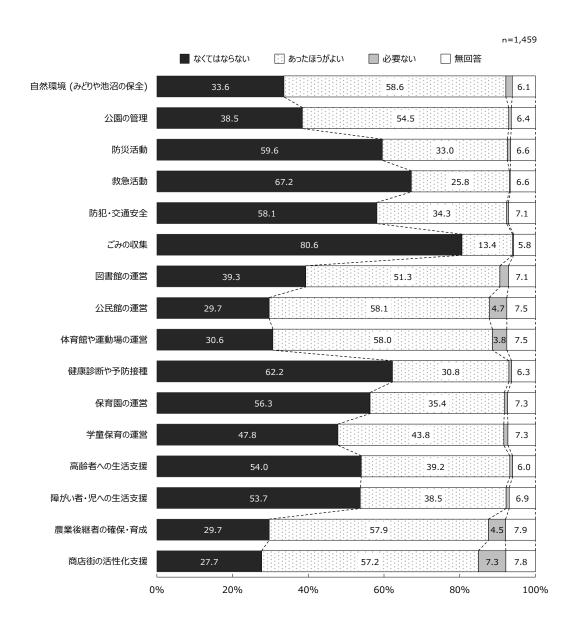




問 27 市民生活に関わるサービスと費用負担のあり方についての考えをお聞かせください。

A サービスの必要性

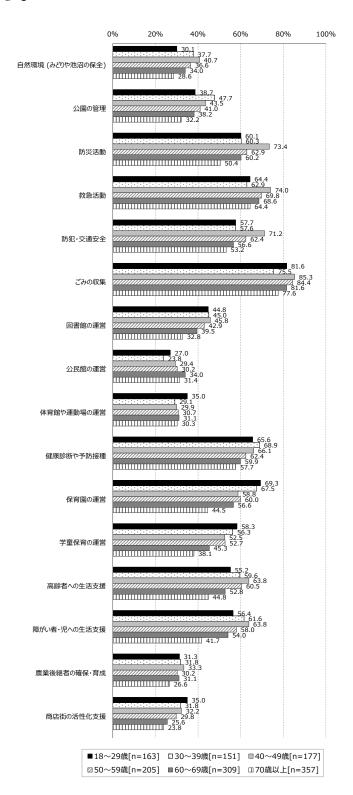
【全体】



A サービスの必要性

【年齢別】

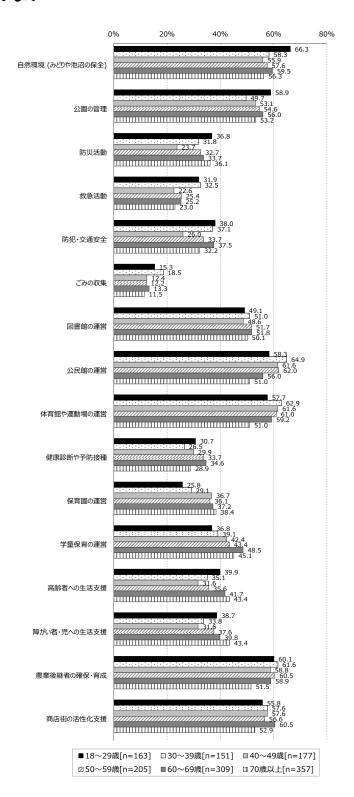
①なくてはならない



A.サービスの必要性

【年齢別】

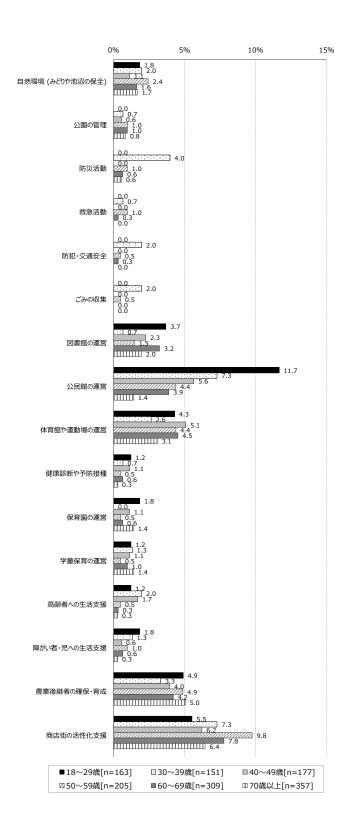
②あったほうがよい



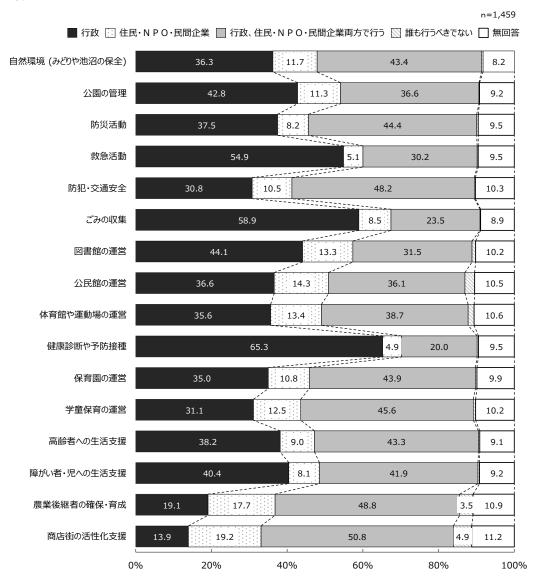
A.サービスの必要性

【年齢別】

③必要ない

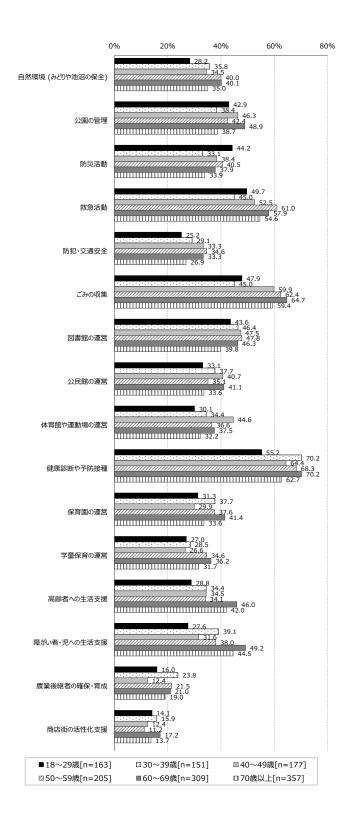


【全体】



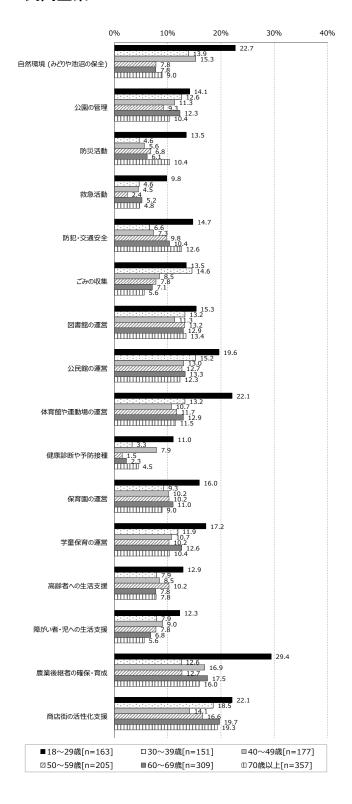
【年齢別】

①行政



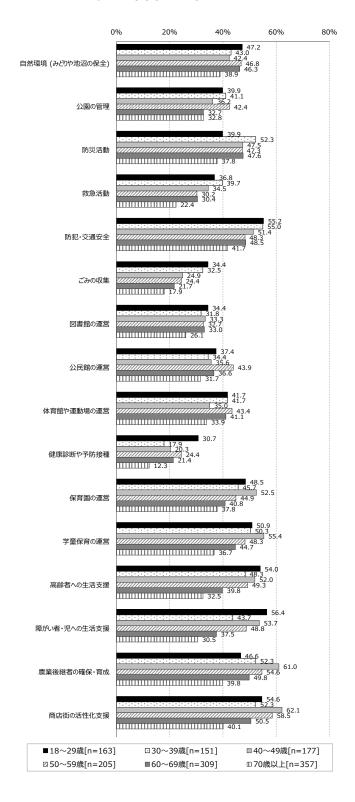
【年齢別】

②住民·NPO·民間企業



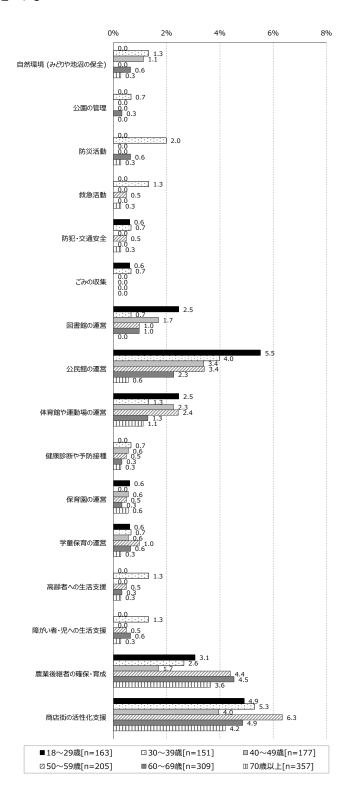
【年齢別】

③行政、住民・NPO・民間企業両方で行う

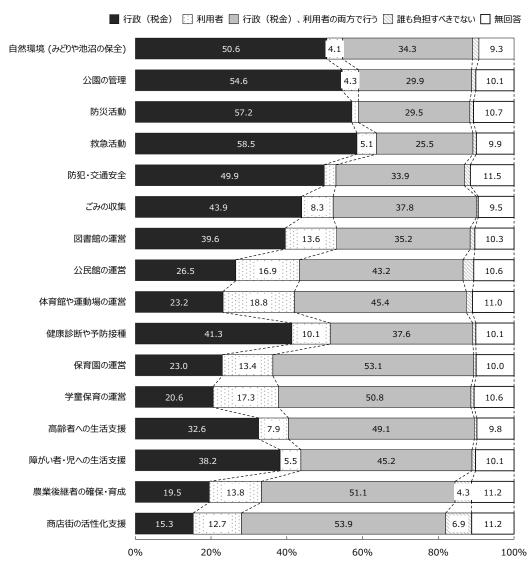


【年齢別】

4誰も行うべきでない

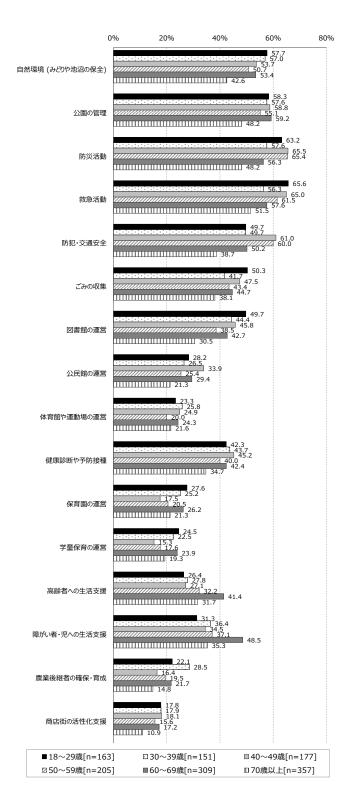


【全体】 n=1,459



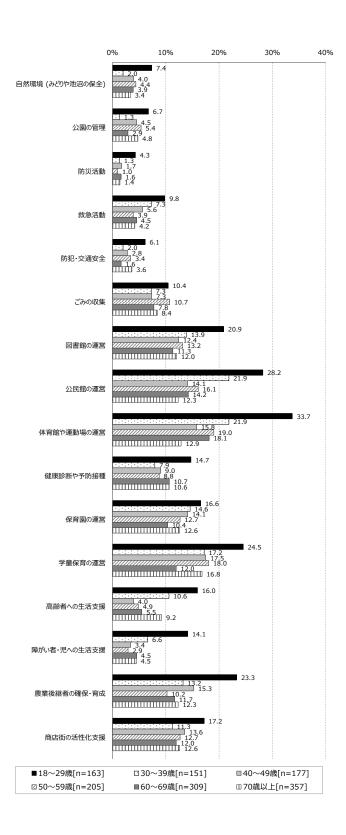
【年齢別】

①行政(税金)



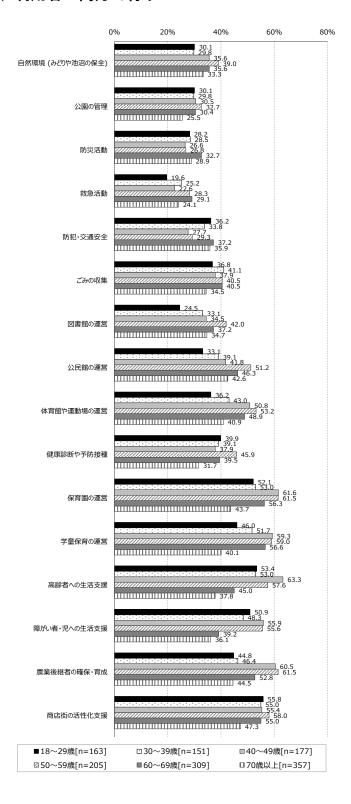
【年齢別】

②利用者



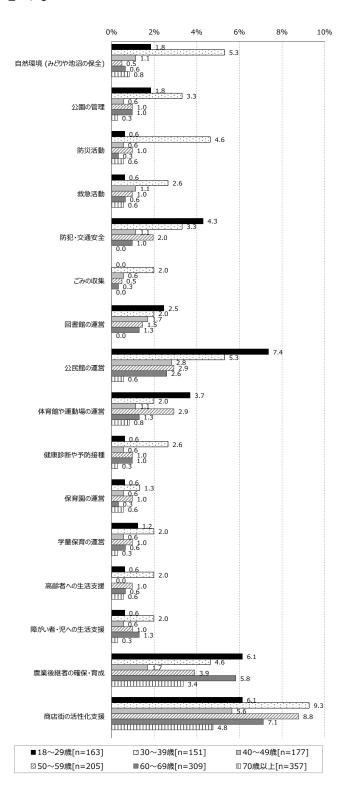
【年齢別】

③行政(税金)、利用者の両方で行う



【年齢別】

4離も負担すべきでない

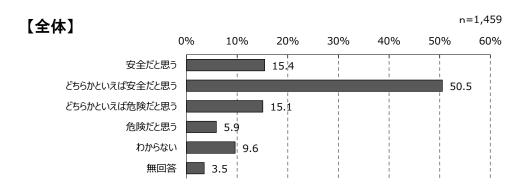


防災対策についてうかがいます。

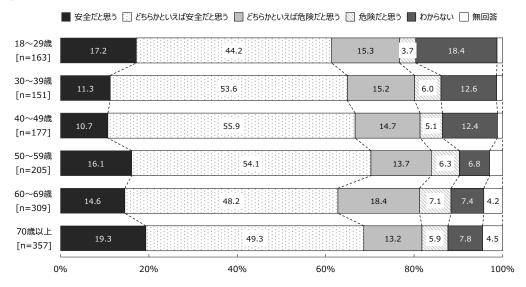
問 28 あなたのお住まいの地域は、災害に対し安全だと思いますか。

「どちらかといえば安全だと思う」が 50.5%で最も多く、次いで「安全だと思う」が 15.4%、「どちらかといえば危険だと思う」が 15.1%となっています。

居住地域の安全性

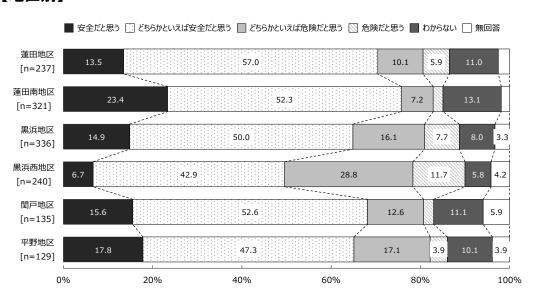


【性別】



居住地域の安全性

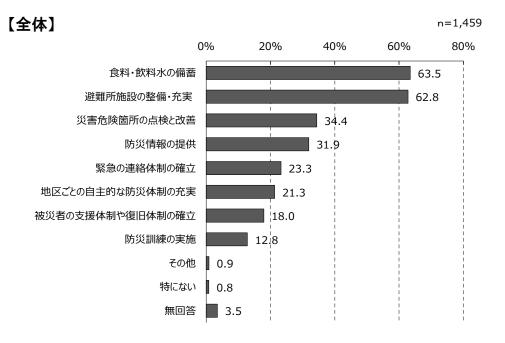
【地区別】



問 29 あなたは、災害への備えにはどんなことが必要だと思いますか。(複数回答)

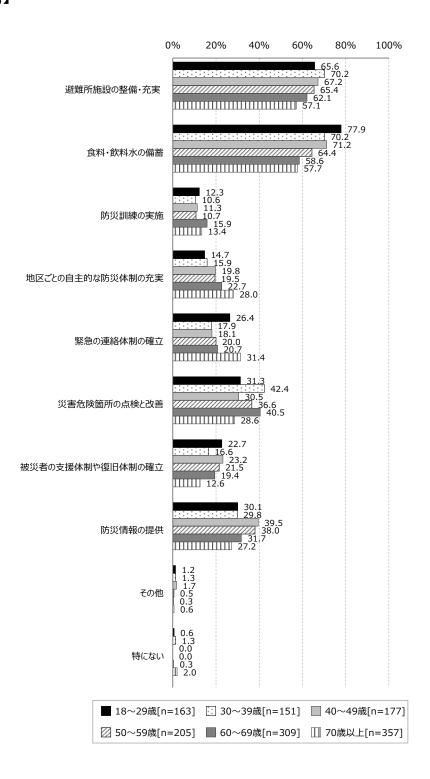
「食料・飲料水の備蓄」が63.5%で最も多く、次いで「避難所施設の整備・充実」が62.8%、「災害危険箇所の点検と改善」が34.4%となっています。

災害への備えに必要なこと



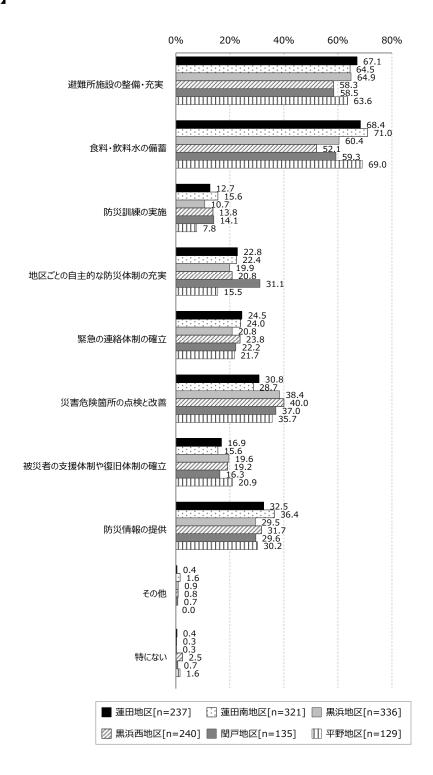
災害への備えに必要なこと

【年齢別】



災害への備えに必要なこと

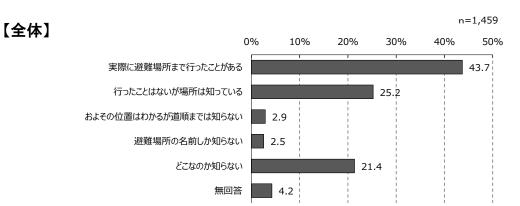
【地区別】



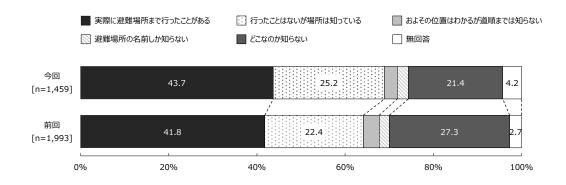
問30 あなたは、地震などがおこった場合の避難場所を知っていますか。

「実際に避難場所まで行ったことがある」が 43.7%で最も多く、次いで「行ったことはないが場所は知っている」が 25.2%、「どこなのか知らない」が 21.4%となっています。

避難場所の認知度

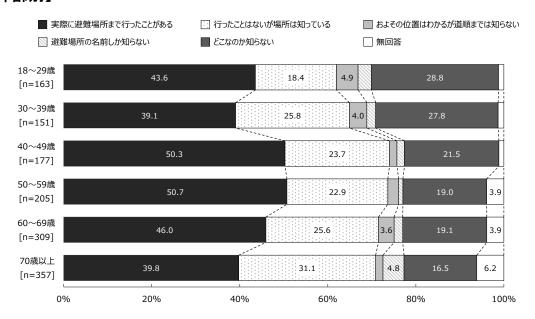


【前回比較】

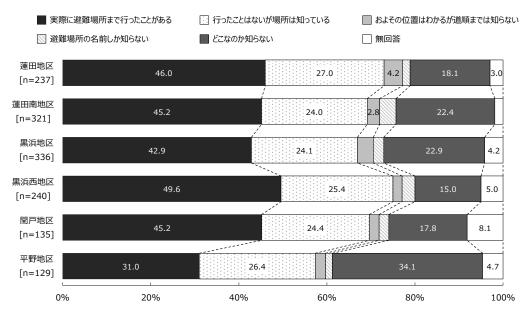


避難場所の認知

【年齢別】



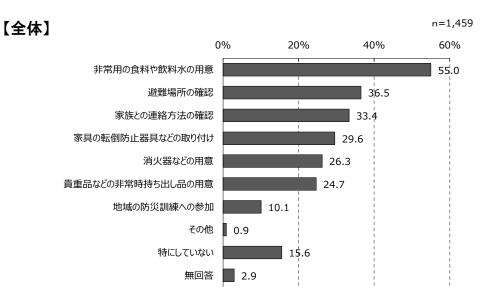
【地区別】



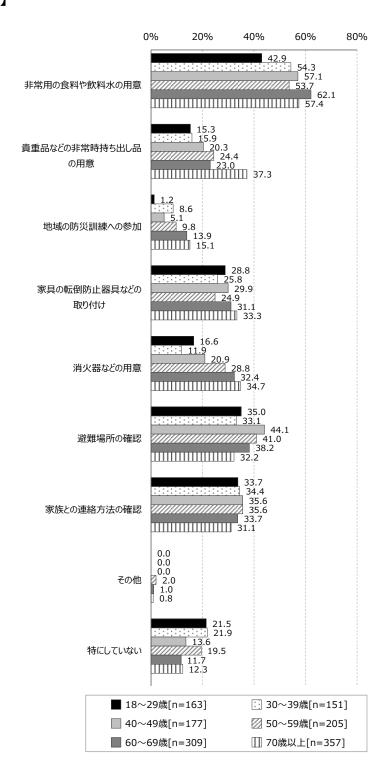
問 31 あなたは、地震などの災害に備えてどのような準備をしていますか。 (複数回答)

「非常用の食料や飲料水の用意」が55.0%で最も多く、次いで「避難場所の確認」が36.5%、「家族との連絡方法の確認」が33.4となっています。

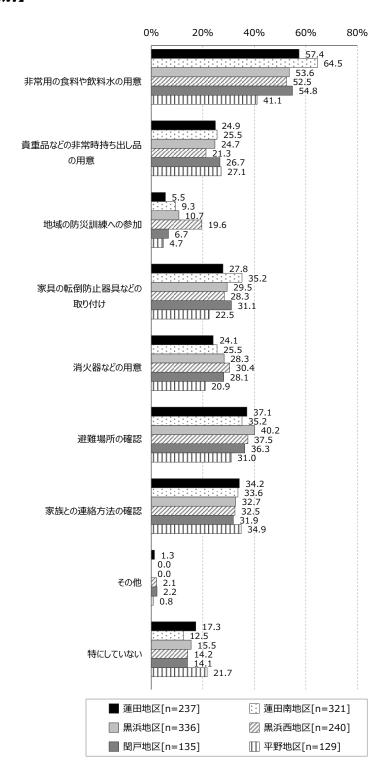
災害に備え行っている準備



災害に備え行っている準備



災害に備え行っている準備

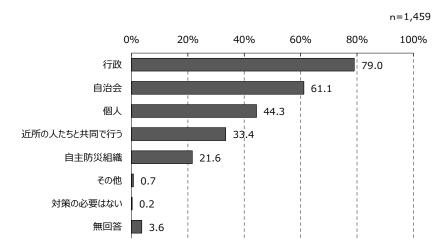


問 32 地域の防災対策は誰が、もしくはどの組織が担うべきだと思いますか。 (複数回答)

「行政」が 79.0%で最も多く、次いで「自治会」が 61.1%、「個人」が 44.3%、となっています。

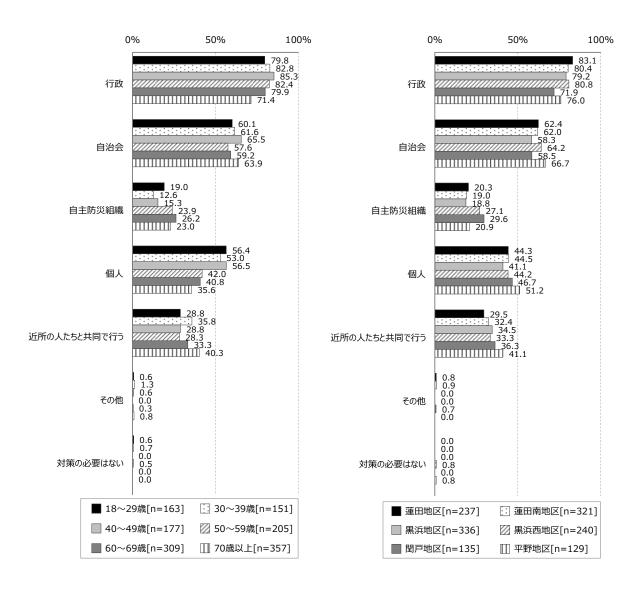
防災対策の担い先

【全体】



防災対策の担い先

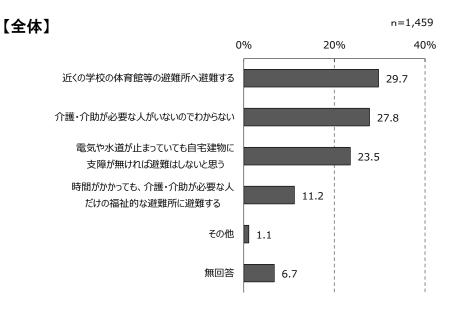




問33 災害発生直後の避難が必要な時、あなた自身や同居している家族に介護・介助が必要な人、障がいのある人がいる場合、避難所についてどのようにお考えですか。

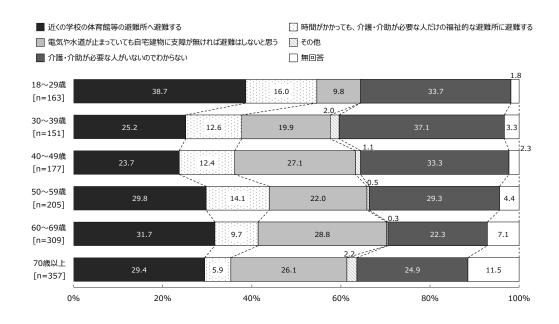
「近くの学校の体育館等の避難所へ避難する」が 29.7%で最も多く、次いで「介護・介助が必要な人がいないのでわからない」が 27.8%、「電気や水道が止まっていても自宅建物に支障が無ければ避難はしないと思う」が 23.5%となっています。

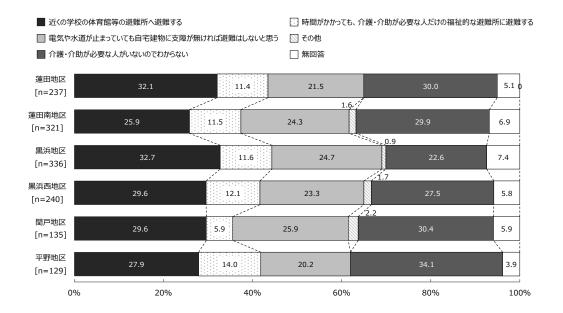
家族に手助けが必要な人がいる場合の避難



家族に手助けが必要な人がいる場合の避難

【年齢別】

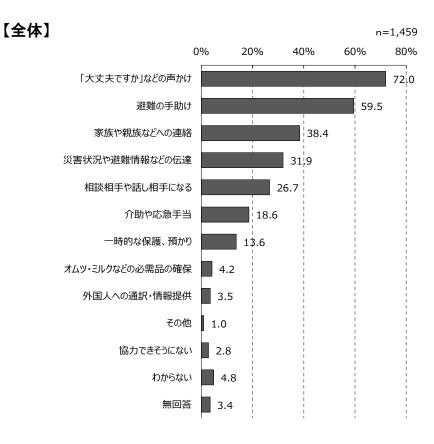




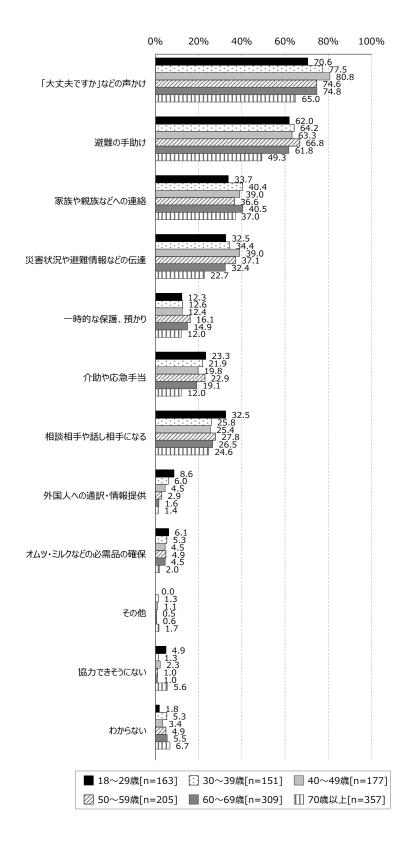
問34 避難時に家族以外の手助けが必要な人に対して、どのような協力ができそうだと思いますか。(複数回答)

「「大丈夫ですか」などの声かけ」が 72.0%で最も多く、次いで「避難の手助け」が 59.5%、「家族や親族などへの連絡」が 38.4%となっています。

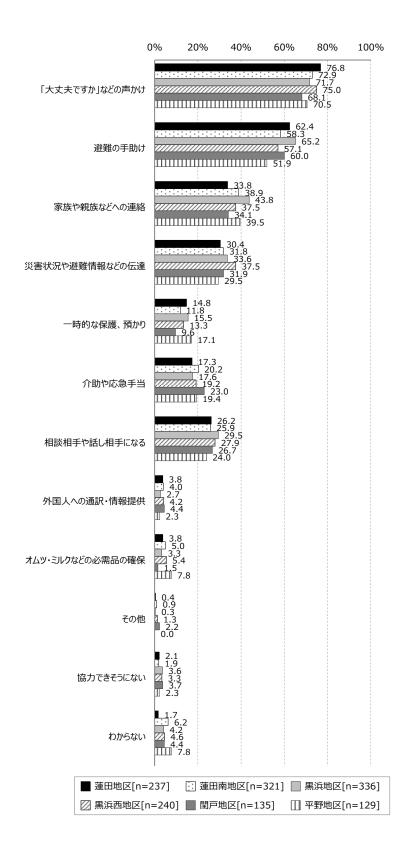
手助けが必要な人への避難時の協力



手助けが必要な人への避難時の協力



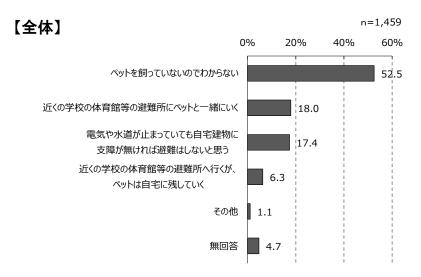
手助けが必要な人への避難時の協力



問35 避難が必要な際のペットについてどのようにお考えですか。

「ペットを飼っていないのでわからない」が 52.5%で最も多く、次いで「近くの学校の体育館等の避難所にペットと一緒にいく」が 18.0%、「電気や水道が止まっていても自宅建物に支障が無ければ避難はしないと思う」が 17.4%となっています。

ペットの避難

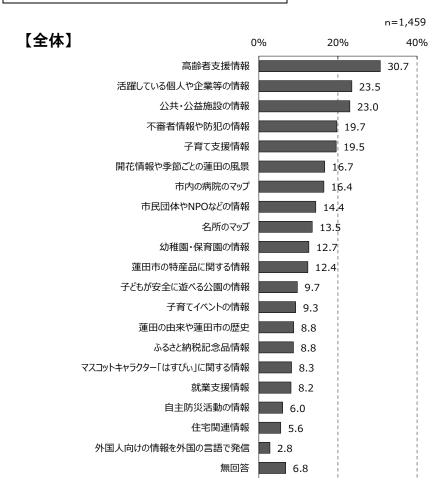


市の広報(シティセールス)についてうかがいます。

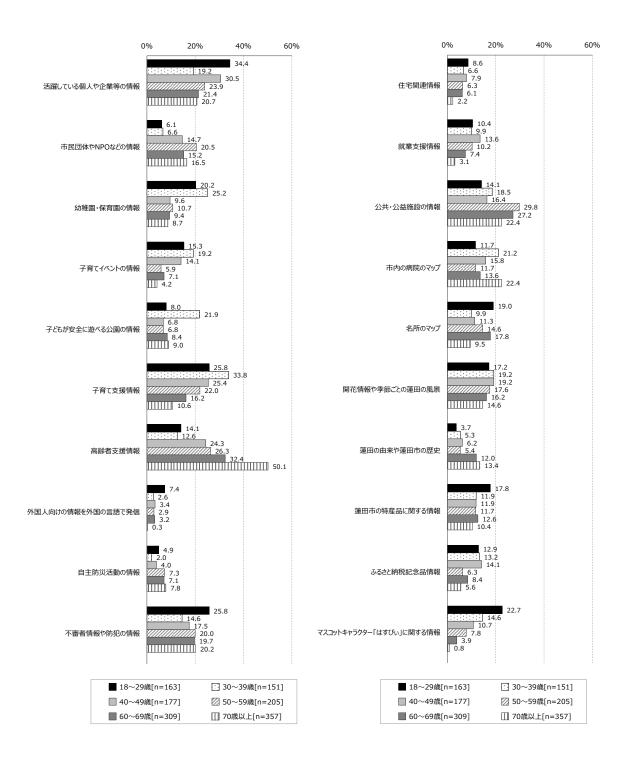
問 36 あなたは、市を PR するために、広報はすだや市のホームページ、ツイッターなど でどのような情報を充実させたらよいと思いますか。(複数回答)

「高齢者支援情報」が30.7%で最も多く、次いで「活躍している個人や企業等の情報」が23.5%、「公共・公益施設の情報」が23.0%となっています。

市の PR のために充実させたらよい情報



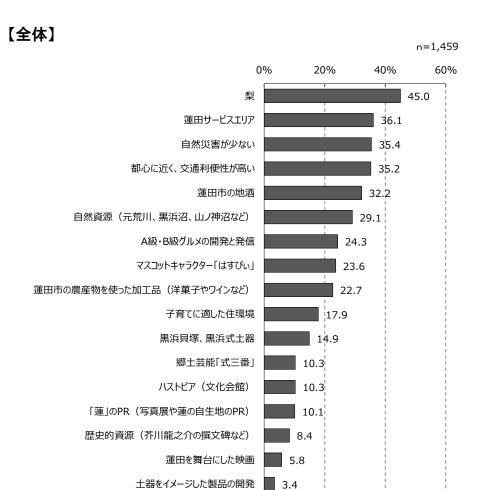
市の PR のために充実させたらよい情報



問 37 あなたは、市を PR するための蓮田ブランドや地域資源として、どのようなものが ふさわしいと考えますか。(複数回答)

「梨」が 45.0%で最も多く、次いで「蓮田サービスエリア」が 36.1%、「自然災害が少ない」が 35.4%となっています。

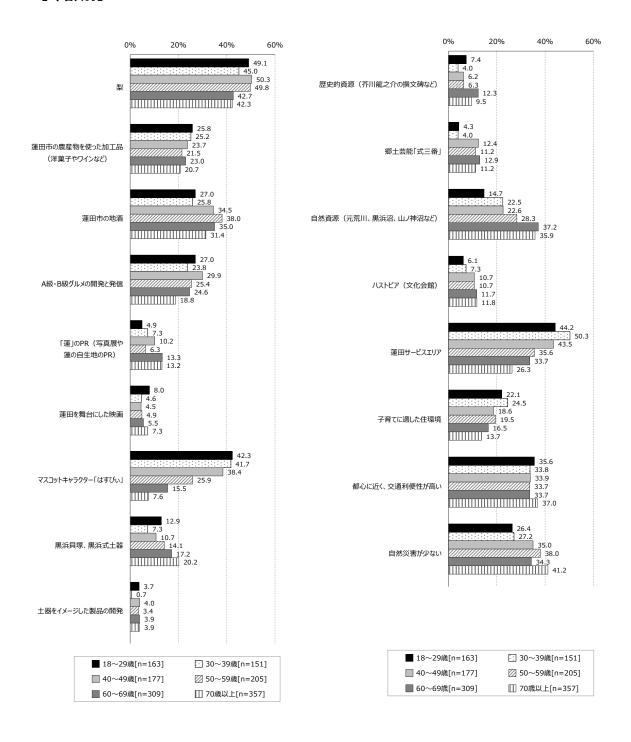
蓮田ブランドにふさわしい地域資源



無回答

6.2

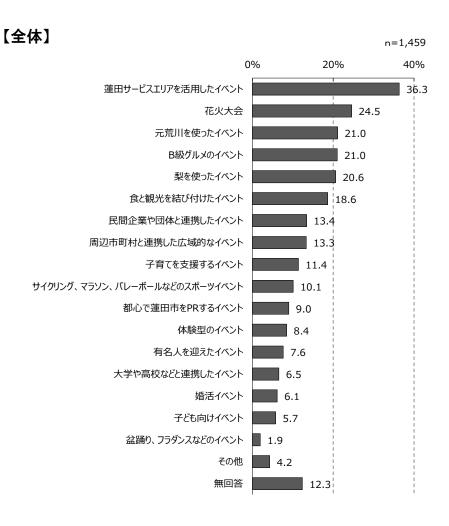
蓮田ブランドにふさわしい地域資源



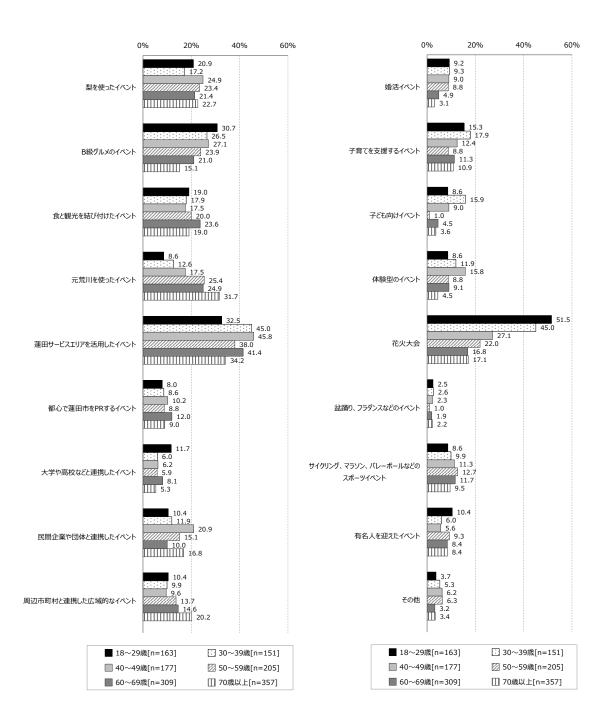
問 38 あなたは、市を PR するためにどのようなイベントが必要と考えますか。 (複数回答)

「蓮田サービスエリアを活用したイベント」が 36.3%で最も多く、次いで「花火大会」が 24.5%、「元荒川を使ったイベント」と「B級グルメのイベント」が同率で 21.0%となっています。

市の PR のために必要なイベント



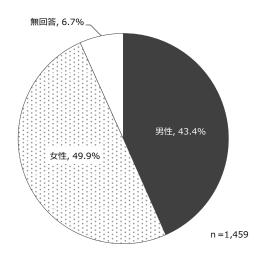
市の PR のために必要なイベント



調査を統計的に整理するため、あなたのことについてうかがいます。

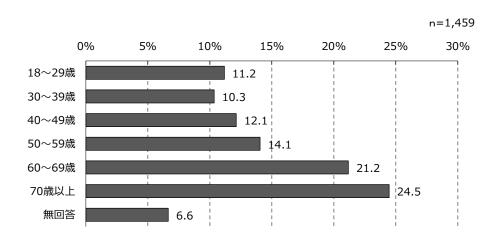
問39 あなたの性別は。

「男性」が 43.4%、「女性」が 49.9%となっています。



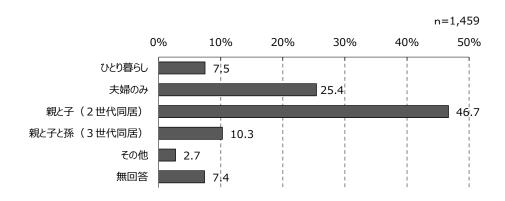
問 40 あなたの年齢は。

「70 歳以上」が 24.5%で最も多く、次いで「60~69 歳」が 21.2%、「50~59 歳」が 14.1%となっています。



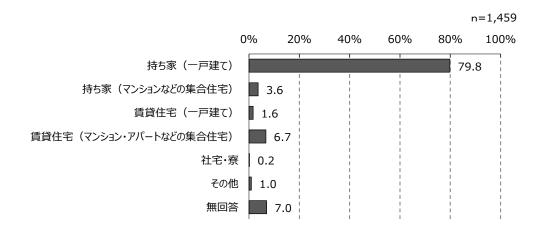
問 41 現在一緒に住んでいる家族は。

「親と子(2世代同居)」が 46.7%で最も多く、次いで「夫婦のみ」が 25.4%、「親と子と孫(3 世代同居)」が 10.3%となっています。



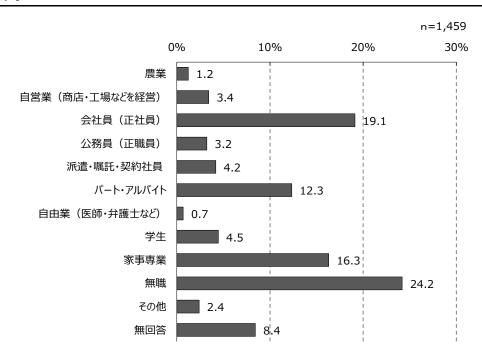
問42 あなたが現在お住まいの住宅の種類は。

「持ち家(一戸建て)」が 79.8%で最も多く、次いで「賃貸住宅(マンション・アパートなどの集合住宅)」が 6.7%、「持ち家(マンションなどの集合住宅)」が 3.6%となっています。



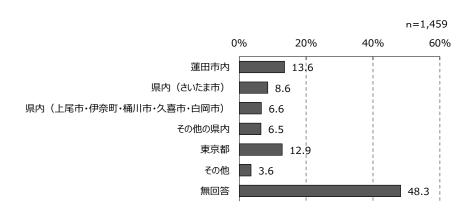
問 43 あなたの現在のお勤め(学生・家事専業を含む)は。

「無職」が 24.2%で最も多く、次いで「会社員(正社員)」が 19.1%、「家事専業」が 16.3%となっています。



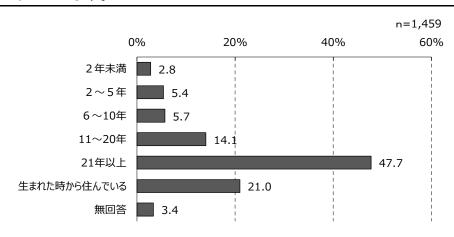
問44 あなたのお勤めしている所・通学先は。

「蓮田市内」が 13.6%で最も多く、次いで「東京都」が 12.9%、「県内(さいたま市)」が 8.6 となっています。



問 45 あなたは蓮田市に住んでどのくらいになりますか。

「21 年以上」が 47.7%で最も多く、次いで「生まれた時から住んでいる」が 21.0%、「11~20 年」 が 14.1%となっています。



問 46 あなたのお住まいの地区はどちらですか。

「黒浜」が 12.4%で最も多く、次いで「馬込」と「閏戸」が同率で 8.1%となっています。

